Canon

PIXUS iP6700D

ダイレクトプリントガイド

～デジタルカメラで撮影した写真を簡単に印刷～

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでもご使用できるように大切に保管してください。



Exif Print PictBridge

J QT5-0377-V01

レイアウトを選んで印刷してみよう

フチなし／フチあり

設定手順については、本書 22 ページをご覧ください。

フチなし


フチあり


用紙サイズ：L判、2L判、はがき、六切、A4、
名刺、カード

レイアウト印刷

印刷手順については、本書 28 ページをご覧ください。

- 用紙サイズ：L判、2L判、はがき、六切、A4、名刺、カード

2面
フチなし


2面
フチあり


4面
フチなし


4面
フチあり


8面
フチなし


8面
フチあり

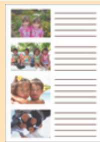

絵はがき
フチなし


絵はがき
フチあり


絵はがき
（罫線）
フチなし


絵はがき
（罫線）
フチあり


アルバム
4面（右）


アルバム
4面（左）


- 用紙サイズ：A4

ミックス1


ミックス2


ミックス3


ミックス1：2L判+L判
ミックス2：2L判+名刺
ミックス3：L判+名刺

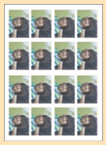
シール紙印刷

印刷手順については、本書 30 ページをご覧ください。

2面


4面


9面


16面


フリーカット
シール1


フリーカット
シール2


フリーカット
シール3


フリーカット
シール4


インデックス印刷

印刷手順については、本書 35 ページをご覧ください。

- 大（ベタ焼き）



35mmフィルムの
ネガサイズ風に
写真の一覧を印刷
できます。

A4：35面

- 小（標準一覧）



A4：80面



はがき：24面



L判：15面



名刺 / カード：6面

六切：72面
2L判：35面

PIXUS iP6700D　目次

印刷する前に

メモリーカードから印刷してみよう

デジタルカメラから直接印刷してみよう

ワイヤレス通信で印刷してみよう

メモリーカードのデータをパソコンで使用する

お手入れ

困ったときには

記号について

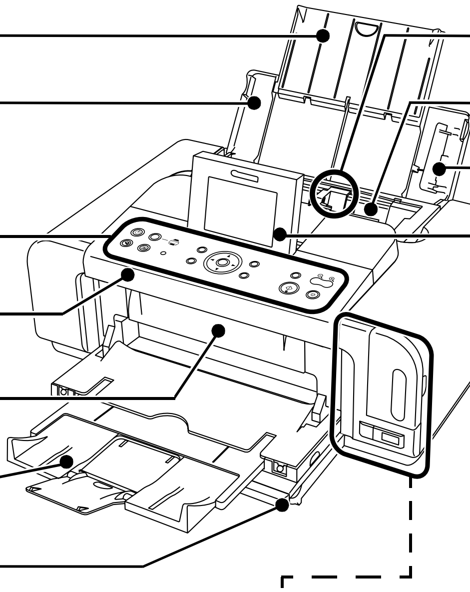
本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
重要	操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
参考	操作の参考になることや補足説明が書かれています。

各部の名称とメニュー項目について

操作パネルの各部名称と役割、メニューの表示方法と各メニュー項目について説明します。

各部の名称について



用紙サポート

給紙口カバー

操作パネル ➔ P.4

カバー

CD-R トレイガイド

排紙トレイ

カセット

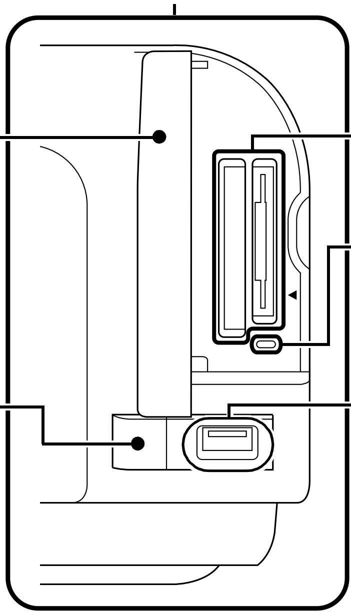
用紙ガイド

オートシートフィーダ

カバーガイド

液晶モニター

印刷する写真や、メニュー、設定項目が表示されます。
プリンタの電源を入れた状態で5 分以上操作パネルでボタン操作を行わない場合、液晶モニターがスリープモードになり、画面が消えます。OK ボタンを押すとスリープモードは解除され、画面は元に戻ります。



カードスロットカバー

メモリーカードをセットするときに開けます。➔ P.8

赤外線通信ポート

赤外線通信で携帯電話から送られてきた写真データを受信します。
➔ P.45

カードスロット

メモリーカードをセットします。
➔ P.9

アクセスランプ

メモリーカードをセットすると点灯し、読み取り／書き込み中は点滅します。➔ P.9

カメラ接続部

PictBridge に対応したデジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷するときに使います。
➔ P.40
また、オプションの Bluetooth ユニット BU-20 を取り付けると、Bluetooth 通信を利用してワイヤレスで印刷できます。➔ P.48

操作パネルの名称と役割

電源ボタン

電源を入れる／切るときに押します。

電源ランプ

点灯／点滅し、電源のオン／オフの
状態を知らせます。

給紙切替ボタンとランプ

給紙箇所を切り替えるときに押しま
す。ボタンを押すたびにオートシー
トフィーダ（➔ P.14）とカセット
（ ➔ P.16）が切り替わります。

メニューボタン

メニューを表示します。➔ P.5

用紙 / 設定ボタン

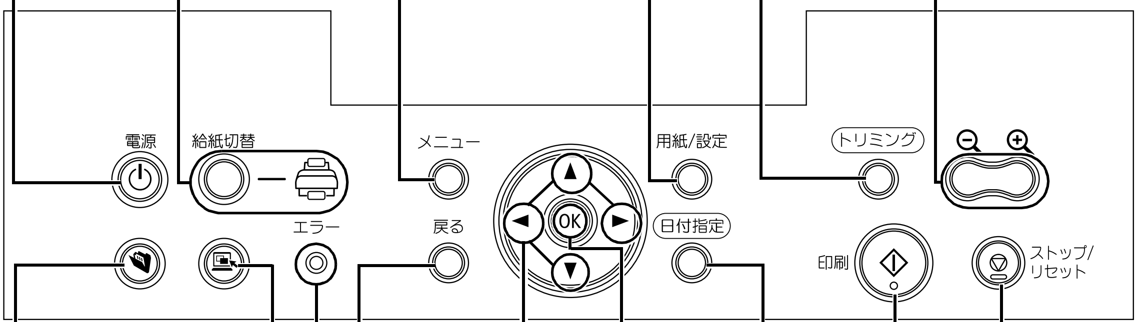
用紙サイズや用紙の種類、フチ
のなし／ありの設定画面を表示
します。➔ P.20

トリミングボタン

表示中の写真をトリミング編集でき
ます。➔ P.27

⊕⊖ボタン

表示中の写真を拡大したり、元の状態
に戻します。また、トリミングモード
の時には、トリミング範囲を拡大縮小
します。➔ P.27



保存ボタン

メモリーカードに保存
されている写真をパソコ
ンのハードディスクに保
存できます。➔ P.51

Easy-PhotoPrint 起動ボタン

アプリケーションソフト
『Easy-PhotoPrint』を起
動します。➔ P.51

エラーランプ

プリンタにトラブルが
起こっていることを知ら
せます。

OK ボタン

印刷する写真の指定、メニュー
項目や設定項目を確定します。
またプリンタのトラブルを解消
してからこのボタンを押すと、
エラーが解除されて印刷できる
ようになります。

▲▼◀▶ボタン

画面に表示される方向にした
がって項目や写真､印刷部数を指
定したり、カーソルを移動
します。

戻るボタン

一つ前の画面に戻ります。

印刷ボタン

印刷の確認画面に
表示された設定内容
にしたがって､印刷を
開始します。

ストップ / リセットボタン

設定した内容を取り消します。また
印刷中にこのボタンを押すと､印刷
を中止します。

日付指定ボタン

メモリーカードに保存されている
写真の枚数を日付で絞り込みます。

参考

電源ランプとエラーランプが交互に点滅したときはサービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。
プリンタの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

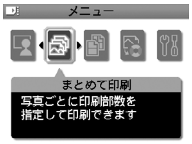
メニュー項目について

メニューボタンを押すと、メニュー項目画面が表示されます。
メニュー項目を使ってこだわりの印刷やプリンタのお手入れができます。



[1 枚ずつ見て印刷]

メモリーカードに保存されている写真を液晶モニターに 1 枚ずつ表示し、お気に入りの写真をかんたんに印刷できます。
➔「写真を見ながら印刷する ― 1 枚ずつ見て印刷」（P.23）



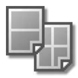
[まとめて印刷]

印刷したい写真ごとに印刷枚数を指定して、一度に印刷できます。
➔「写真ごとに印刷部数を指定して印刷する ― まとめて印刷」（P.25）



[いろいろな印刷]

選択すると、以下のいろいろな印刷項目を表示します。



[レイアウト印刷]

いろいろな写真を 1 枚の用紙に敷きつめて印刷したり、絵はがき風に印刷できます。
➔「1 枚の用紙に複数の写真を貼り込んで印刷する ― レイアウト印刷」（P.28）



[シール紙印刷]

お気に入りの写真にフレームを付けてキヤノン純正のシール紙に印刷できます。
➔「シール紙に印刷する ― シール紙印刷」（P.30）



[すべてを印刷]

メモリーカードに保存されている写真をすべて印刷できます。
➔「そのほかの印刷機能」（P.35）



[インデックス印刷]

メモリーカードに保存されている写真を一覧にして印刷できます。
➔「そのほかの印刷機能」（P.35）



[色あい調整印刷]

印刷する写真のサンプルを一枚の用紙に 9 種類の色あいで印刷します。その中から好みの色あいを選んで印刷できます。
➔「好みの色あいで印刷する ― 色あい調整印刷」（P.32）



[DPOF 印刷]

デジタルカメラの DPOF 設定にしたがって印刷できます。
➔「そのほかの印刷機能」（P.35）



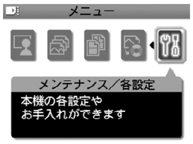
[撮影情報印刷]

撮影した時の写真情報を写真の余白に印刷できます。
➔「そのほかの印刷機能」（P.35）



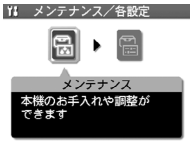
[DVD/CD 印刷]

DVD/CD（プリンタブルディスク）に写真を印刷できます。
➔「DVD/CD に印刷する ― DVD/CD ダイレクトプリント」（P.33）



[メンテナンス／各設定]

プリンタのメンテナンスや各種設定のメニューが選べます。



[メンテナンス]

選択すると、以下のメンテナンス項目を表示します。

[ノズルチェック]

インクが正しく出ているか、プリントヘッドの位置がずれていないかを確認するためのチェックパターンを印刷します。
➔「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.59）

[クリーニング]

ノズルがつまっているときに、プリントヘッドをクリーニングします。
➔「プリントヘッドをクリーニングする」（P.61）

[強力クリーニング]

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。
➔「プリントヘッドを強力クリーニングする」（P.62）

[ヘッド位置調整－自動]

自動でプリントヘッド位置を調整します。
➔「プリントヘッド位置を調整する － 自動調整」（P.63）

[ヘッド位置調整－手動]

手動でプリントヘッド位置を調整します。
➔「プリントヘッド位置を手動で調整するには」（P.67）

[ヘッド位置調整値印刷]

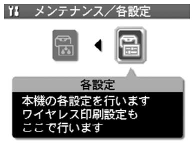
現在のヘッド位置の調整値を印刷できます。
➔「プリントヘッド位置を調整する － 自動調整」（P.63）

[ローラクリーニング]

給紙ローラをクリーニングします。
➔「給紙ローラが汚れている」（P.71）

[インク拭き取り]

プリンタ内部のインクを拭き取ります。
➔「プリンタの内部が汚れている」（P.72）



[各設定]

選択すると、以下の各種設定項目を表示します。

[印刷設定]

- [サイレント設定] ➔ P.38
- [印刷面こすれ改善] ➔ P.73
- [DVD/CD 印刷位置調整] ➔ P.35

[ワイヤレス印刷設定]

Bluetooth 通信や赤外線通信を行う場合の用紙やレイアウトの設定を行います。
➔「印刷する用紙やレイアウトを設定する」（P.45）

[Bluetooth 設定]

➔「Bluetooth 通信で印刷する」（P.48）

[その他の設定]

- [日付表示形式]➔ P.38
- [カード書き込み状態] ➔ P.52
- [コントラスト調整] ➔ P.39
- [スライドショー設定] ➔ P.39

[言語選択]

液晶モニターに表示される言語を設定します。➔ P.39

[設定リセット] ➔ P.39

[用紙設定保存] ➔ P.21

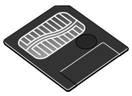
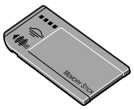
[用紙設定呼出] ➔ P.21

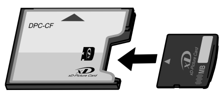
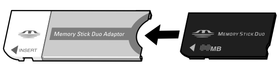
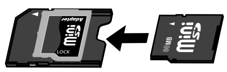
メモリーカードをセットする

使用できるメモリーカード、各メモリーカードのセット方法と取り出し方法について説明します。

使用できるメモリーカードについて

以下のメモリーカードが使用できます。

カードスロットに直接セット可能なメモリーカード	
	コンパクトフラッシュ（CF）カード TYPE Ⅰ /TYPE Ⅱ（3.3V）に対応しています。 マイクロドライブ
	スマートメディア 3.3V のカードのみ対応しています。 1MB/2MB のカードは対応していません。
	メモリースティック メモリースティック PRO
	SD メモリーカード マルチメディアカード（Ver 3.31）

カードアダプタを使用してカードスロットにセットするメモリーカード	
重要 カードアダプタを取り付けないまま、メモリーカードをカードスロットにセットすると、メモリーカードが取り出せなくなる場合があります。 必ず、カードアダプタに取り付けてからセットしてください。	
	xD-Picture カード *1
	メモリースティック Duo*2 メモリースティック PRO Duo*2
	miniSD カード *2

*1　別途 xD-Picture カード用コンパクトフラッシュカードアダプタをお買い求めください。

推奨 xD-Picture Card アダプタ（2006 年 4 月現在）

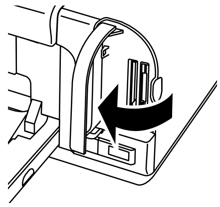
● 富士写真フイルム株式会社製　型番：DPC-CF

*2　カードに付属のカードアダプタをご使用してください。

重要

- 本プリンタは DCF 規格のデジタルカメラで撮影した画像データ（Exif 準拠）、TIFF（Exif 準拠）、および DPOF（Ver1.00 準拠）に対応しています。
- デジタルカメラが対応していないメモリーカードに保存されている写真は、読み込めない場合や写真データが破損する場合があります。デジタルカメラが対応しているメモリーカードについては、デジタルカメラに付属の取扱説明書を参照してください。
- メモリーカードは、デジタルカメラでフォーマットしてください。パソコン固有のフォーマットには対応していません。
- パソコンで編集した写真は、正しく印刷できないことがあります。
- 一度に複数のメモリーカードをセットしないでください。

メモリーカードをセットする



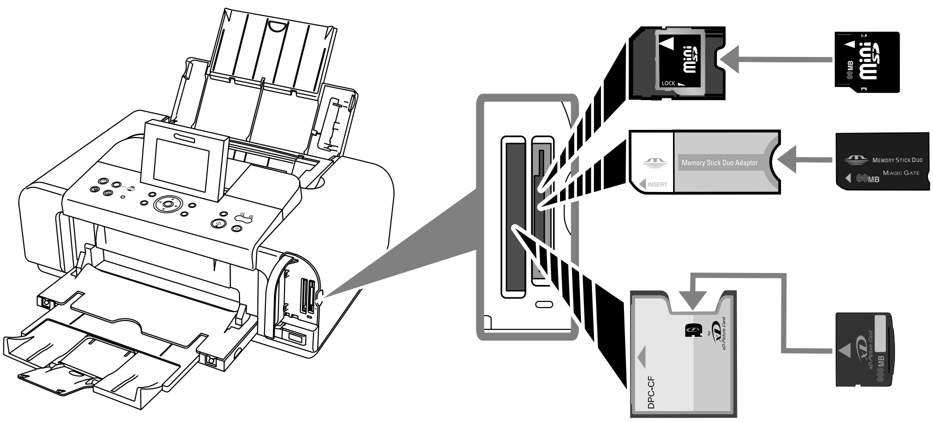
1 プリンタの電源を入れる

2 カードスロットカバーを開く

3 メモリーカードをカードスロットにセットする

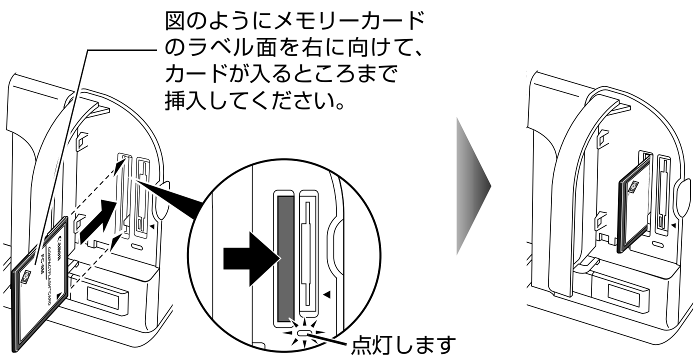
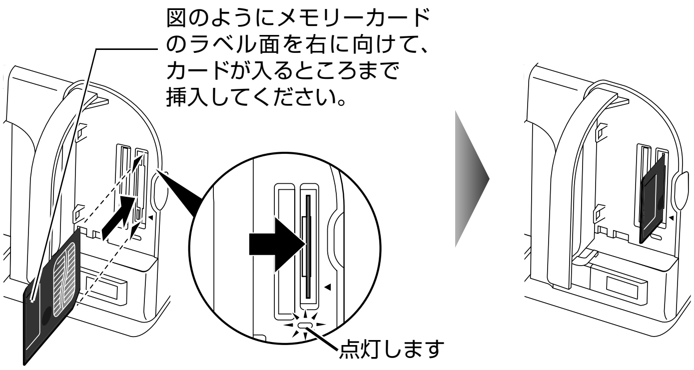
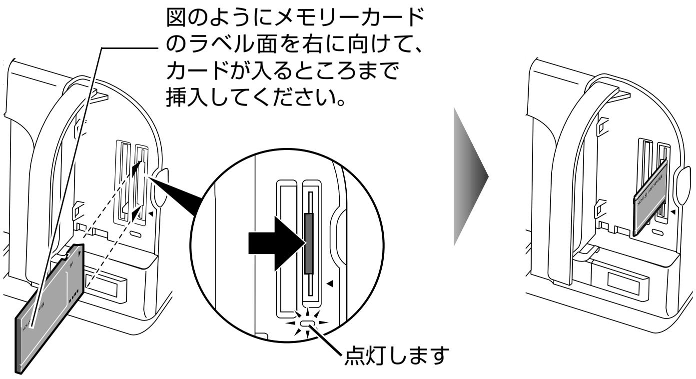
⚠ 注意

xD-Picture カード／メモリースティック Duo ／メモリースティック PRO Duo ／ miniSD カードをご使用の場合は、必ず、メモリーカード専用のカードアダプタに取り付けてからカードスロットにセットしてください。



誤ってカードアダプタに取り付けないでカードスロットに挿入してしまった場合は、「困ったときには」の「メモリーカードが取り出せない」（➔ P.68 ）を参照してください。

メモリーカードのセット方法

カードの種類	セット方法
● コンパクトフラッシュ ● マイクロドライブ ● xD-Picture カード *	
● スマートメディア	
● メモリースティック ● メモリースティック PRO ● メモリースティック Duo* ● メモリースティック PRO Duo* ● SD メモリーカード ● miniSD カード * ● マルチメディアカード（Ver 3.31）	

⚠ 注意

- メモリーカードがスロットからはみだした状態になりますが、それ以上無理に押し込まないでください。
  無理に押し込むとプリンタやメモリーカードの破損につながります。
- メモリーカードの向きをよく確認して、カードスロットにセットしてください。
  間違った向きで無理にセットすると、プリンタやメモリーカードが破損するおそれがあります。

4 アクセスランプが点滅した後、点灯したことを確認してください

⚠ 注意

アクセスランプが点滅しているときはメモリーカードを取り出したり、プリンタの電源を切らないでください。メモリーカードのデータが破損するおそれがあります。

5 カードスロットカバーを閉じる

参考

- ［各設定］の［カード書き込み状態］で［書き込み可能］にしている場合は、メモリーカードから印刷できなくなります。プリンタのカードスロットをパソコンのメモリーカード用ドライブとして操作したあとは、メモリーカードを抜いてから［カード書き込み状態］を［書き込み禁止］に設定してください。➔ P.52
- メモリーカードのデータをパソコンで編集・加工したときは、必ずパソコンから印刷してください。操作パネルから印刷を行うと、正しく印刷できないことがあります。

メモリーカードを取り出す

参考

プリンタをパソコンに接続して使用している場合は、パソコン側での取り外し操作が必要になります。操作方法については、「カードスロットをパソコンのドライブに設定する」（P.52）を参照してください。

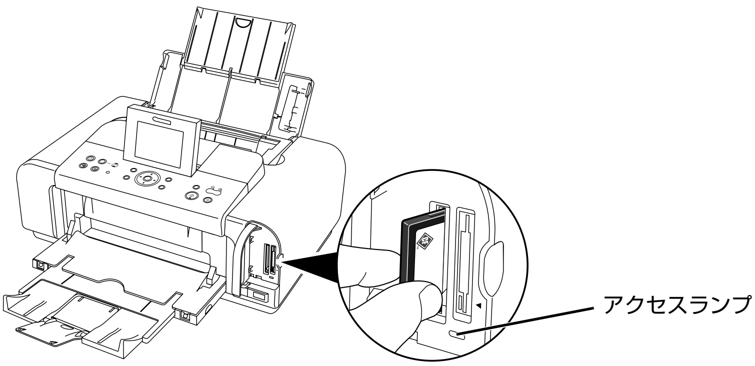
1 カードスロットカバーを開く

2 アクセスランプが点滅していないことを確認してカードを取り出す

アクセスランプが点滅していないことを確認し、カードのはみ出した部分をつまんで、カードを取り出してください。

重要

アクセスランプが点滅しているときにメモリーカードを取り出したり、プリンタの電源を切ると、メモリーカードのデータが破損することがあります。



3 カードスロットカバーを閉じる

用紙をセットする

用紙のセット方法、操作パネルで設定できる用紙サイズと用紙の種類について説明します。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている／反りのある／しわになっている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g/m^2 未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外で重さ 105 g/m^2 を超えるもの）
- 絵はがき
- 往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ステープルや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

一般のはがきより薄い紙、または普通紙やメモ用紙を裁断して A5 サイズより小さい用紙（はがき／ L 判など）に印刷するときは、用紙 / 設定画面（➔ P.22）や、[ワイヤレス印刷設定] 画面（➔ P.46）の用紙の種類で［普通紙］を選択してください。[普通紙］以外を選択すると、紙づまりの原因になります。

オートシートフィーダとカセットについて

このプリンタでは、上部のオートシートフィーダと前面のカセットの 2 つに用紙をセットできます。オートシートフィーダは、小さいサイズの用紙なども手軽にセットできるので、いろいろなサイズや種類の用紙を、頻繁に取り替えて印刷する場合に便利です。
カセットは、よく使う用紙をセットしておく使いかたができるので、印刷するたびに用紙を追加する手間を省けます。たとえば普通紙など決まった種類の用紙を頻繁にお使いになる場合に便利です。

重要

シール紙、名刺サイズやカードサイズの用紙はオートシートフィーダにセットします。カセットからは印刷できません。

オートシートフィーダとカセットの 2 つを利用することで、次のような使いかたができます。

■ 異なる種類／サイズの用紙を切り替えて印刷する

例えば、一方には普通紙、もう一方には光沢紙をセットしておくと、給紙箇所を切り替えるだけで 2 種類の用紙に印刷できるので、用紙をセットし直す手間を省けます。
給紙箇所の切り替えは、プリンタの給紙切替ボタンで行います。

■ 設置場所に合わせて給紙方法を選ぶ

室内のレイアウトや設置スペースに合わせて、オートシートフィーダかカセットのどちらか一方だけを使うことができます。例えば、カセットだけを使用するようにすると、棚段のような限られたスペースの場所に置いても利用できます。

参考

用紙サイズや種類によっては、必ずオートシートフィーダを使わなければならないものがあります。カセットだけを使用する場合は、ご利用に支障がないかあらかじめご確認ください。

➔「キヤノン純正紙」（P.19）

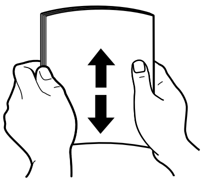
オートシートフィーダから給紙する

用紙のセット方法について、L 判サイズの用紙を例に説明します。

参考

写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。

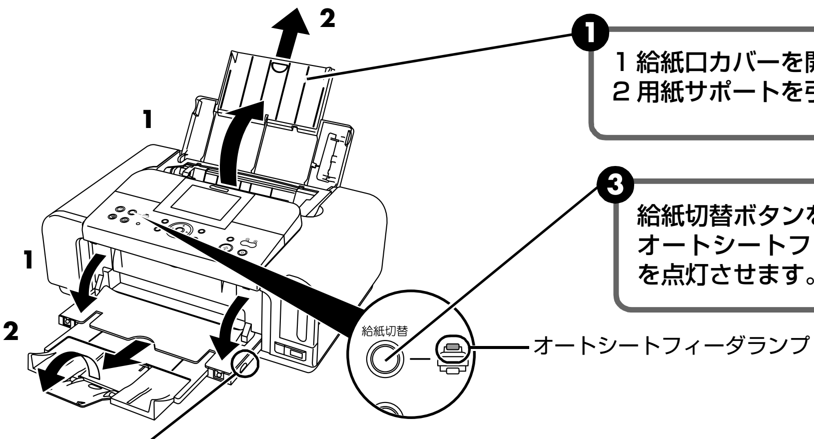
1　セットする用紙をそろえる



参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「反りのある用紙を使用している」（P.73）を参照してください。
- 用紙の反りを防ぐため、以下のような取り扱いをお勧めします。
  - ・使用しない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて、水平にして保管してください。
  - ・印刷する直前に、印刷する枚数の用紙だけをパッケージから出して使用してください。

2　用紙をセットする準備



❶
1 給紙口カバーを開きます。
2 用紙サポートを引き出します。

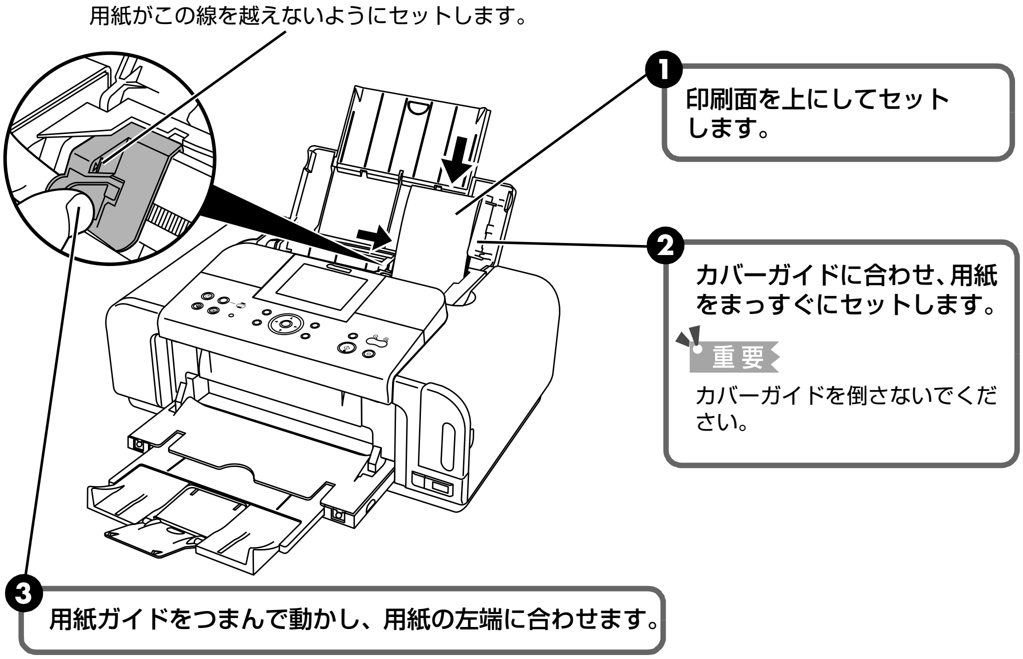
❸
給紙切替ボタンを押して、オートシートフィーダランプを点灯させます。

❷
1 排紙トレイを開きます。
排紙トレイの両側面にあるくぼみに指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。
2 補助トレイを引き出します。

参考

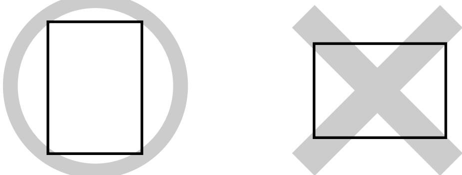
印刷後に補助トレイをしまうときは、軽く下から持ち上げてください。

3 用紙をセットする



重要

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると紙づまりの原因となります。



縦方向　　横方向

参考

普通紙やはがきに印刷するときは

- 普通紙としては、複写機などで使用される一般的な A4 サイズのコピー用紙やキヤノン純正紙スーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。

  用紙の重さ　64 ～ 105 g/m^2

- 普通紙は 64 g/m^2 で約 150 枚（高さ 13 mm）までセットできます。
  ただし用紙の種類やお使いの環境（高温・高湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。
  この場合は、セットする枚数を約半分（高さ 5 mm 程度）に減らしてください。
  印刷後の用紙が排紙トレイに 50 枚以上たまる前に、用紙を取り除いてください。
- はがきとしては、一般のはがきや年賀はがき（［普通紙］*）、プロフェッショナルフォトはがき PH-101（［プロフォトペーパー］*）、フォト光沢はがき KH-201N（［光沢紙］*）が使用できます。
  * 用紙 / 設定ボタンを押して、用紙 / 設定画面のタブ 1 の❷（P.22）で用紙の種類を選びます。

  ハイグレードコートはがき CH-301、インクジェットはがき、インクジェット紙年賀はがき、インクジェット光沢はがき、写真用年賀はがきは、パソコンと接続して印刷することができます。
- 一般のはがきや年賀はがきは 40 枚までセットできます。キヤノン純正紙の積載枚数については「キヤノン純正紙」（P.19）を参照してください。
- 用紙を持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。

カセットから給紙する

用紙のセット方法について、L 判サイズの用紙を例に説明します。

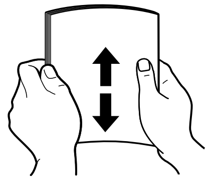
重要

シール紙、名刺サイズやカードサイズの用紙はカセットからは印刷できません。特にシール紙は、カセットから印刷すると、シールがはがれたりして故障の原因となります。

参考

写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。

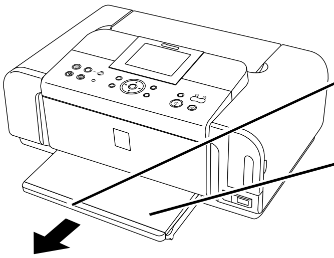
1 セットする用紙をそろえる



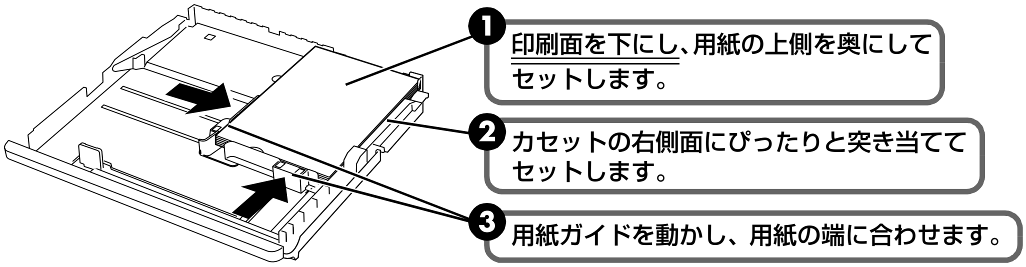
参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「反りのある用紙を使用している」（P.73）を参照してください。
- 用紙の反りを防ぐため、以下のような取り扱いをお勧めします。
  - ・ 使用しない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて、水平にして保管してください。
  - ・ 印刷する直前に、印刷する枚数の用紙だけをパッケージから出して使用してください。

2 用紙をセットする準備

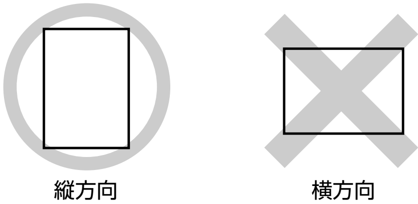


3 用紙をセットする（印刷面を下にする）



重要

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると紙づまりの原因となります。

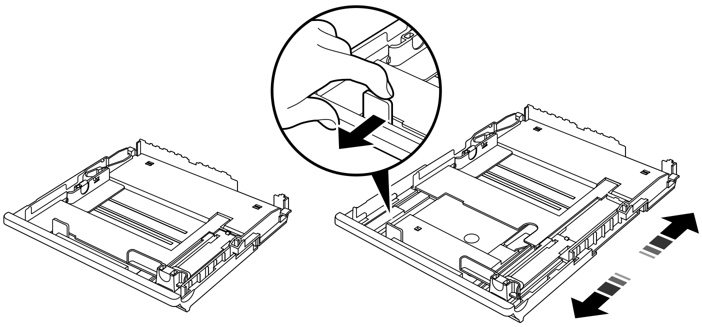


参考

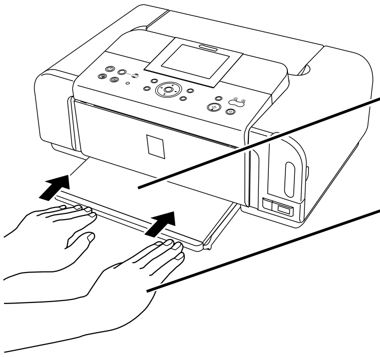
- 普通紙やはがきに印刷するときは ➔ P.15
- 大きな用紙に印刷するときは

  A5 サイズ以上（非定型紙の場合は長さ 203 mm 以上）の用紙をセットする場合は、つまみをつまんでカセットを引きのばしてください。

  2L 判サイズ以下（非定型紙の場合は長さ 202 mm 以下）をセットする場合は、カセットを引きのばさないでください。



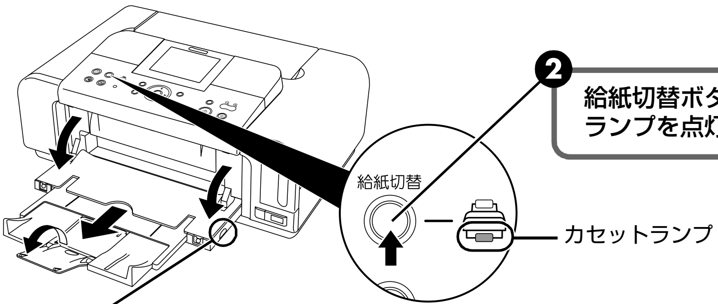
4　カセットをプリンタにセットする



❶ ふたを閉じます。

❷ カセットをプリンタに差し込みます。
奥に突き当たるまでまっすぐ押し込んでください。カセットを引きのばした場合は、左のようにプリンタ本体からカセットの一部が出た状態になります。

5　排紙トレイをセットする



❷ 給紙切替ボタンを押して、カセットランプを点灯させます。

❶ 1 排紙トレイを開きます。
排紙トレイの両側面にあるくぼみに指をかけて、排紙トレイをゆっくり手前に開きます。
2 補助トレイを引き出します。

参考

印刷後に補助トレイをしまうときは、軽く下から持ち上げてください。

キヤノン純正紙

ダイレクト印刷にお勧めするキヤノン純正紙を一覧表にまとめました。

用紙の名称	型番	最大積載枚数	用紙サイズ	用紙の種類
スーパーホワイトペーパー	SW-101	厚さ 13 mm 以下	[A4]	[普通紙]
	SW-201			
プロフェッショナルフォトペーパー *1	PR-101 A4	10 枚	[A4]	[プロフォトペーパー]
	PR-101 L	20 枚	[L 判]	
	PR-101 2L	10 枚	[2L 判]	
	PR-101 六切	10 枚	[六切]	
プロフェッショナルフォトはがき *1	PH-101	20 枚	[はがき]	[プロフォトペーパー]
スーパーフォトペーパー *1	SP-101 A4	10 枚	[A4]	[スーパーフォト]
	SP-101 L	20 枚	[L 判]	
	SP-101 2L	10 枚	[2L 判]	
キヤノン写真用紙・絹目調 *1	SG-201 A4	10 枚	[A4]	[スーパーフォト]
	SG-201 L	20 枚	[L 判]	
	SG-201 2L	10 枚	[2L 判]	
	SG-201 六切	10 枚	[六切]	
マットフォトペーパー	MP-101 A4	10 枚	[A4]	[マットフォト]
	MP-101 L	20 枚	[L 判]	
エコノミーフォトペーパー	EC-101 L	20 枚	[L 判]	[光沢紙]
	EC-101 2L	10 枚	[2L 判]	
	EC-101 カード	20 枚 *2	[カード]	
	EC-201 L	20 枚	[L 判]	
フォト光沢ハガキ	KH-201N	20 枚	[はがき]	[光沢紙]
キヤノン光沢紙	GP-401 A4	10 枚	[A4]	[光沢紙]
片面光沢名刺用紙	KM-101	20 枚 *2	[名刺]	[スーパーフォト]
両面マット名刺用紙	MM-101	20 枚 *2		
ピクサスプチシール *3 (16 面光沢フォトシール)	PS-101	1 枚 *2	[シール紙]	―
ピクサスプチシール・フリーカット *3 (16 面光沢フォトシール)	PS-201	1 枚 *2	[シール紙]	―
フォトシールセット *3 (2 面、4 面、9 面、16 面)	PSHRS	1 枚 *2	[シール紙]	―

参考

*1 用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡がついたり、用紙が貼りついてうまく送れない場合があります。その場合は、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

*2 カセットから給紙した場合、故障の原因になることがあります。必ずオートシートフィーダにセットしてください。

*3 シール紙に印刷するときは、[いろいろな印刷] から [シール紙印刷] を選び印刷してください。➔ P.30
携帯電話の写真を印刷するときは、[ワイヤレス印刷設定] で用紙サイズに [シール紙] を指定することで印刷することができます。➔ P.45

- メモリーカードの写真を印刷するときの、用紙サイズと用紙の種類の設定方法については「印刷設定について」(P.20) を参照してください。
- 携帯電話の写真を印刷するときの、用紙サイズと用紙の種類の設定方法については、「印刷する用紙やレイアウトを設定する」(P.45) を参照してください。

印刷設定について

メモリーカードから印刷するときの用紙サイズや用紙の種類、フチのなし／ありなどの印刷設定について説明します。

印刷設定を変更する

ここでは、タブを変更して［セピア］に設定する操作を例に、設定変更の手順について説明します。設定項目については「設定項目について」（P.22）を参照してください。

1 用紙 / 設定画面を表示させる

用紙 / 設定ボタンを押します。



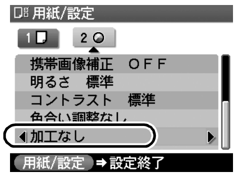
2 設定タブを選ぶ

◀ ▶ボタンを押して、設定タブを選びます。
例：タブ 2 を選びます。



3 設定項目を選ぶ

▲▼ボタンを押して設定項目を選びます。
例：[加工なし］にカーソルを合わせます。



4 選択項目を表示する

◀ ▶ボタンを押して設定する項目を表示します。
例：［セピア］に変更します。



5 設定変更を終了する

用紙 / 設定ボタンを押します。
元の画面に戻ります。

参考

現在の印刷設定を保存することができます。印刷設定を保存すると、一度電源を切っても、再度電源を入れたときに保存した印刷設定が表示されます。

① メニューボタンを押します。
② ◀ ▶ ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。
③ ◀ ▶ ボタンを押して［各設定］を選び、OK ボタンを押します。
④ ▲▼ ボタンを押して［用紙設定保存］を選び、OK ボタンを押します。
⑤ ▲▼ ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押します。
［用紙設定呼出］を選ぶと、保存した印刷設定を呼び出して印刷できます。

設定項目について

各タブでは以下のような項目があります。

タブ 1

印刷する用紙やフチのなし／あり、日付印刷などの設定ができます。



❶ 用紙サイズを設定できます。
L 判 /2L 判 / はがき / 六切 /A4/ 名刺 / カード

❷ 用紙の種類を設定できます。
普通紙 / プロフォトペーパー / スーパーフォト / マットフォト / 光沢紙

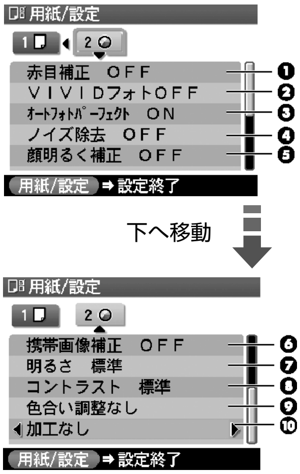
❸ 印刷品質を設定できます。
標準 / きれい

❹ フチなし / フチあり
フチのなし／ありを設定できます。

❺ 写真に撮影日の日付を付けたり、ファイル番号を付けて印刷できます。
日付／画像番号なし、日付のみ印刷、画像番号のみ印刷、日付＋画像番号印刷

タブ 2

以下の設定を変更して写真を調整することができます。
巻末の「写真をきれいに印刷しよう」の例もあわせてご覧ください。



❶ 赤目補正 ON/ 赤目補正 OFF
［赤目補正 ON］を選ぶと、人物の目が赤く写った写真を補正して印刷できます。

❷ VIVID フォト ON/VIVID フォト OFF
［VIVID フォト ON］を選ぶと、VIVID フォト機能（緑や青色をより鮮やかに印刷）が有効になります。

❸ ｵｰﾄﾌｫﾄﾊﾟｰﾌｪｸﾄ ON/ ｵｰﾄﾌｫﾄﾊﾟｰﾌｪｸﾄ OFF
［ｵｰﾄﾌｫﾄﾊﾟｰﾌｪｸﾄ ON］を選ぶとオートフォトパーフェクト機能（写真の色あいや明るさを自動補正）が有効になります。

❹ ノイズ除去 ON/ ノイズ除去 OFF
［ノイズ除去 ON］を選ぶと、空などの青い部分や、暗い部分のノイズを軽減できます。

❺ 顔明るく補正 ON/ 顔明るく補正 OFF
［顔明るく補正 ON］を選ぶと、逆光などで暗くなった人物の顔を明るく印刷できます。

❻ 携帯画像補正 ON/ 携帯画像補正 OFF
［携帯画像補正 ON］を選ぶと、輪郭のギザギザをなめらかに補正して印刷できます。

❼ 明るさを調整します。
明るさ ＋ 2/ 明るさ ＋ 1/ 明るさ 標準 / 明るさ － 1/ 明るさ － 2

❽ コントラストを調整できます。
コントラスト ＋ 2/ コントラスト ＋ 1/ コントラスト 標準 / コントラスト － 1/ コントラスト － 2

❾ 色合いを調整できます。
例えば、肌の色味の赤を強くしたり、黄色を強くすることができます。
肌色 赤＋ 2/ 肌色 赤＋ 1/ 色合い調整なし / 肌色 黄＋ 1/ 肌色 黄＋ 2

❿ 写真をセピア色の濃淡だけで印刷したりイラスト風に印刷したりなど、写真の加工種類を変更することができます。
加工なし / セピア / イラストタッチ

かんたん写真印刷

デジタルカメラのメモリーカードに保存されている写真を液晶モニターで見ることができます。
写真を見ながら 1 枚ずつ印刷したり、印刷部数を指定して印刷してみましょう。

参考

プリンタの電源を入れた状態で 5 分以上操作パネルでボタン操作を行わない場合、液晶モニターがスリープモードになり、画面が消えます。OK ボタンを押すとスリープモードは解除され、画面は元に戻ります。

写真を見ながら印刷する － 1 枚ずつ見て印刷

メモリーカードの写真を印刷します。

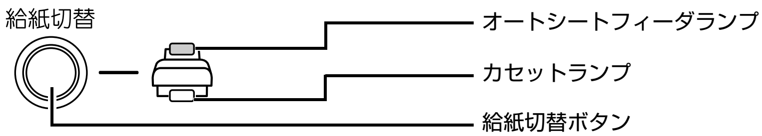
1 印刷の準備をする

印刷の準備をするには

❶ プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れます。

❷ 用紙をセットします。➔ P.12

❸ 給紙箇所を確認します。
印刷を開始する前に給紙箇所と実際に用紙をセットした箇所が合っているか確認してください。給紙切替ボタンを押すと給紙箇所が切り替わります。



参考

オートシートフィーダに用紙をセットしている場合はオートシートフィーダランプが、カセットに用紙をセットしている場合はカセットランプが点灯していることを確認してください。

❹ メモリーカードをカードスロットにセットします。➔ P.8

2 印刷メニューを選ぶ

❶ メニューボタンを押します。

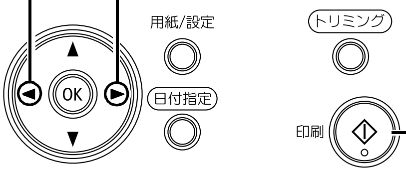


❷ ◀ ▶ボタンを押して［1 枚ずつ見て印刷］を選び、OK ボタンを押します。
写真を選択する画面が表示されます。

参考

写真を読み込み中は、液晶モニターに が表示される場合があります。

3 印刷したい写真を選ぶ



❶ ◀ ▶ボタンを押して、印刷したい写真を表示します。

❷ 印刷ボタンを押します。
印刷確認画面が表示されます。

参考

自動で次の写真を表示する ― スライドショー

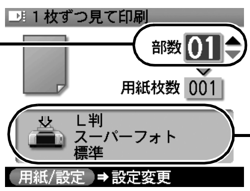
［1 枚ずつ見て印刷］で写真を見ているときは、自動で次の写真を表示することができます。

- スライドショーを開始するときは、［1 枚ずつ見て印刷］で写真を見ているときに OK ボタンを押します。
- スライドショー中にストップ / リセットボタンを押すとスライドショーが終了します。

こんなこともできます

- 液晶モニターに表示されている写真を ボタンを押して拡大／縮小して表示することができます。
- 「印刷する写真を日付で絞り込む ― 日付指定」（➔ P.26 ）
- 「印刷する範囲を指定する ― トリミング」（➔ P.27 ）

4 印刷を開始する



❶ 用紙サイズ、用紙の種類を確認します。

参考

用紙サイズ、用紙の種類、その他の印刷設定を確認、変更したい場合は用紙 / 設定ボタンを押してください。➔ P.20

❷ ▲ ▼ボタンを押して印刷部数を指定します。

❸ 印刷ボタンを押します。
選択した写真が印刷されます。

写真ごとに印刷部数を指定して印刷する ー まとめて印刷

写真ごとに印刷部数を指定して印刷できます。

1 印刷の準備をする → P.23

2 印刷メニューを選ぶ

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［まとめて印刷］を選び、OK ボタンを押します。
写真を選択する画面が表示されます。

3 写真ごとに印刷枚数を指定する

❶ ◀▶ボタンを押して印刷したい写真を表示します。



❷ ▲▼ボタンを押して、印刷枚数を指定します。

❸ 操作 ❶、❷ を繰り返し、印刷したい写真ごとに印刷枚数を指定します。

❹ OK ボタンを押します。
印刷確認画面が表示されます。

参考

こんなこともできます

- 液晶モニターに表示されている写真を 🔍+🔍- ボタンを押して拡大／縮小して表示することができます。
- 「印刷する写真を日付で絞り込む ー 日付指定」（➔ P.26 ）
- 「印刷する範囲を指定する ー トリミング」（➔ P.27 ）

4 印刷を開始する

❶ 印刷設定を確認します。
設定内容を変更するときは、用紙 / 設定ボタンを押してください。

❷ 印刷ボタンを押します。
写真ごとに指定した部数で印刷されます。

便利な印刷機能を使う

メモリーカードから印刷する操作には､次のような機能があります。

- 印刷する写真を日付で絞り込む ー 日付指定 ➔ P.26
- 印刷する範囲を指定する ー トリミング ➔ P.27
- １枚の用紙に複数の写真を貼り込んで印刷する ー レイアウト印刷 ➔ P.28
- シール紙に印刷する ー シール紙印刷 ➔ P.30
- 好みの色あいで印刷する ー 色あい調整印刷 ➔ P.32
- DVD/CD に印刷するー DVD/CD ダイレクトプリント ➔ P.33
- そのほかの印刷機能 ➔ P.35

印刷する写真を日付で絞り込む ー 日付指定

メモリーカードに保存されている写真の数が多いときは、写真の撮影日を指定することで、指定した日付の写真だけを、または指定した範囲の写真だけを表示させたり、印刷することができます。

参考

- ［1 枚ずつ見て印刷］や［まとめて印刷］、［レイアウト印刷］、［シール紙印刷］、［色あい調整印刷］、［撮影情報印刷］（［指定写真に印刷］）、［DVD/CD 印刷］で日付指定ボタンを押して絞り込む日付や範囲を指定すると、指定した日付の写真、または指定した範囲の写真だけを表示させたり、印刷することができます。
- 印刷する写真を日付で絞り込む前に、すでに印刷枚数を指定した写真がある場合や、すでにレイアウトに貼り込んだ写真がある場合、その写真は絞り込む日付または範囲以外の写真であっても印刷されます。
- ［すべてを印刷］、［インデックス印刷］、［撮影情報印刷］（［一覧に印刷］）では指定した日付の写真、または指定した範囲の写真だけを印刷できます。

1 日付指定方法を設定する

❶ 日付指定ボタンを押します。
日付指定方法を設定する画面が表示されます。

❷ ▲▼ボタンを押して日付指定方法を選びます。
- 絞り込む日付を 1 日だけ指定したいときは［1 日のみ指定］を選びます。
- 絞り込む日付の範囲を指定したいときは［日付範囲指定］を選びます。

❸ OK ボタンを押します。
日付を指定する画面が表示されます。

参考

メモリーカードに保存されている写真数によっては､日付を指定する画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

2 絞り込む日付範囲を指定する

● ［1 日のみ指定］を選んだときは、



◀ ▶ボタンを押して絞り込む日付を選び、OK ボタンを押します。
絞り込みが行われて、指定した日付の写真が表示されます。

● ［日付範囲指定］を選んだときは、



❶ ◀ ▶ボタンを押して絞り込む範囲の一番古い日付を選び、OK ボタンを押します。

❷ ◀ ▶ボタンを押して絞り込む範囲の一番新しい日付を選び、OK ボタンを押します。
絞り込みが行われて、指定した範囲の写真が表示されます。

参考

指定する日付は［日付表示形式］（P.38）にしたがって表示されます。

参考

日付指定を解除するには

① 日付指定ボタンを押して、日付指定方法を設定する画面を表示します。
②［日付指定解除］を選んで、OK ボタンを押します。
日付指定機能が解除され、メモリーカードに保存されているすべての写真を表示／印刷できます。
また、メモリーカードを取り出すことでも、日付指定機能を解除することができます。

印刷する範囲を指定する ー トリミング

液晶モニターに表示されている写真のトリミング編集を行うことができます。

参考

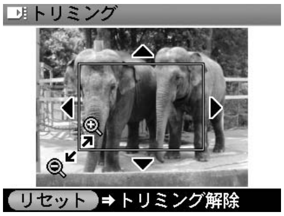
用紙 / 設定画面で、用紙サイズや用紙の種類、フチなし / フチありを指定後、トリミング編集をしてください。
トリミング編集後に用紙設定を変更すると、トリミング編集が用紙に合わせて補正されたり無効になる場合があります。

1 トリミング編集したい写真を選ぶ

トリミング編集を行いたい写真を選びます。

2 トリミングの編集画面を表示する

トリミングボタンを押します。
トリミングの編集画面が表示されます。



3 印刷したい範囲をトリミングする

トリミングボタン：トリミング範囲を回転できます。

▲▼◀▶ボタン：トリミング範囲を移動できます。

⊕⊖ボタン：トリミング範囲を拡大／縮小できます。

4 トリミング範囲を決定する

OK ボタンを押します。
トリミング範囲が設定され、元の写真が表示されます。

参考

- トリミングが設定されている写真にはトリミング範囲が表示されます。
- トリミング範囲を設定後、再度トリミングボタンを押すと、前回トリミングした範囲を変更できます。
- トリミングの設定を解除するには、トリミングボタンを押し、トリミングの編集画面でストップ / リセットボタンを押してください。
  またメモリーカードを取り出すことでも、トリミングの設定を解除することができます。
- トリミングした画像をメモリーカード内に新たに保存することはできません。

1 枚の用紙に複数の写真を貼り込んで印刷する ー レイアウト印刷

指定したレイアウトに、好きな写真を貼り付けて印刷できます。

参考

巻頭の「レイアウトを選んで印刷してみよう」にレイアウトの一覧を掲載しています。レイアウトを指定するときは、そちらもあわせてご覧ください。

1 印刷の準備をする → P.23

2 印刷メニューを選ぶ

❶ メニューボタンを押します。

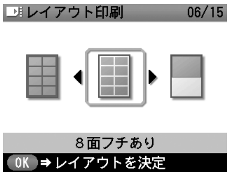
❷ ◀▶ボタンを押して［いろいろな印刷］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ◀▶ボタンを押して［レイアウト印刷］を選び、OK ボタンを押します。

3 レイアウトを指定する

❶ ◀▶ボタンを押してレイアウトを指定します。

[8 面フチあり] を選んだ場合を例として説明します。



以下のレイアウトが選べます。

フチあり：2/4/8 面、絵はがき、絵はがき（罫線）
フチなし：2/4/8 面、絵はがき、絵はがき（罫線）
アルバム：アルバム 4 面（右）、アルバム 4 面（左）
ミックス：ミックス 1、ミックス 2、ミックス 3

参考

[ミックス 1]、[ミックス 2]、[ミックス 3] は [用紙サイズ] が [A4] に設定されているときのみ選べます。

❷ OK ボタンを押します。
写真の貼り込み方法を指定する画面が表示されます。

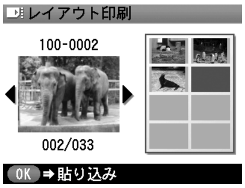
4 貼り込み方法を指定する

▲▼ボタンを押して貼り込み方法を指定します。

- [すべて貼り込む] を選んで OK ボタンを押すと、メモリーカードに保存されているすべての写真が、指定したレイアウトで自動で貼り込まれます。操作 6 へ進んでください。
- [1 枚ずつ指定] を選んで OK ボタンを押すと、写真を選択する画面が表示されます。操作 5 へ進んでください。

5 写真を 1 枚ずつ貼り込む

❶ ◀▶ボタンを押して、貼り込む写真を表示します。



参考

こんなこともできます

- 液晶モニターに表示されている写真を⊕⊖ボタンを押して拡大／縮小して表示することができます。
- 「印刷する写真を日付で絞り込む ― 日付指定」（➔ P.26 ）
- 「印刷する範囲を指定する ― トリミング」（➔ P.27 ）

❷ OK ボタンを押します。

❸ ❶と❷の操作を繰り返し、写真を貼り込みます。
戻るボタンを押すと、直前に貼り込んだ写真を取り消します。
ストップ / リセットボタンを押すと、貼り込んだすべての写真を取り消します。

❹ 貼り込みが終了したら、印刷ボタンを押します。
印刷確認画面が表示されます。

参考

貼り込みの操作は、複数ページに連続して行うことはできません。
1 ページの貼り込みが終了後、印刷を開始してください。

6 印刷を開始する

❶ 印刷設定を確認します。➔ P.20
設定内容を変更するときは、用紙 / 設定ボタンを押してください。

❷ ▲▼ボタンを押して印刷部数を指定します。

❸ 印刷ボタンを押します。
指定したレイアウトに写真が印刷されます。

シール紙に印刷する ― シール紙印刷

お気に入りの写真にフレームを付けて、キヤノン専用のシール紙に印刷できます。

参考

巻頭の「レイアウトを選んで印刷してみよう」にレイアウトの一覧を掲載しています。シール紙に合わせてレイアウトを選ぶときは、そちらもあわせてご覧ください。

1 印刷の準備をする ➔ P.23

重要

シール紙はカセットから印刷できません。オートシートフィーダにセットしてください。

2 印刷メニューを選ぶ

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［いろいろな印刷］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ◀▶ボタンを押して［シール紙印刷］を選び、OK ボタンを押します。

3 印刷したいシール紙に合わせてレイアウトを選ぶ

❶ ◀▶ボタンを押してレイアウトを選びます。

参考

専用のシール紙をお使いください。各シール紙に対応したレイアウトは以下の通りです。
●ピクサスプチシール PS-101：[16 面シール]
●ピクサスプチシール・フリーカット PS-201：[フリーカットシール 1]、[フリーカットシール 2]、[フリーカットシール 3]、[フリーカットシール 4]
●フォトシールセット PSHRS：[2 面シール]、[4 面シール]、[9 面シール]、[16 面シール]

❷ OK ボタンを押します。
写真を選択する画面が表示されます。

4 印刷したい写真を選ぶ

❶ ◀▶ボタンを押して印刷する写真を表示します。

参考

こんなこともできます

- 液晶モニターに表示されている写真を⊕⊖ボタンを押して拡大／縮小して表示することができます。
- 「印刷する写真を日付で絞り込む ― 日付指定」（➔ P.26 ）
- 「印刷する範囲を指定する ― トリミング」（➔ P.27 ）

❷ OK ボタンを押します。
フレームを選択する画面が表示されます。

5 フレームを選ぶ

❶ ◀▶ボタンを押して、フレームを選びます。



参考

- ◀ ▶ボタンを押してフレームを選ばないと、フレームのない写真が印刷されます。フレームなしで印刷する場合は、そのまま OK ボタンを押してください。
- 写真が逆さまのときは、▲▼ ボタンを押して写真を 180 度回転させると、フレームの上下に合わせて印刷できます。
- フレームに合わせて写真を 90 度回転させたい場合は、トリミング編集でトリミング範囲を回転して、トリミングの設定をしてください。「印刷する範囲を指定する ― トリミング」（P.27）を参照してください。

❷ OK ボタンを押します。
印刷確認画面が表示されます。

6 印刷を開始する

❶ 印刷設定を確認します。➔ P.20

重要

シール紙印刷では用紙サイズ、用紙の種類などの設定を変更することはできません。

❷ ▲▼ボタンを押して印刷部数を指定します。

参考

シール紙は 1 枚ずつオートシートフィーダにセットしてください。カセットからは印刷できません。

❸ 印刷ボタンを押します。
セットしたシール紙に、指定した写真が印刷されます。

好みの色あいで印刷する ー 色あい調整印刷

印刷したい写真のサンプルを一枚の用紙に 9 パターンの色あいで印刷します。そのなかから
お好みの色あいを選んで印刷できます。

1 印刷の準備をする ➔ P.23

2 印刷メニューを選ぶ

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［いろいろな印刷］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ◀▶ボタンを押して［色あい調整印刷］を選び、OK ボタンを押します。

3 印刷したい写真を選ぶ

❶ ◀▶ボタンを押して印刷する写真を選びます。

参考

こんなこともできます

- 液晶モニターに表示されている写真を⊕⊖ボタンを押して拡大／縮小して表示することができます。
- 「印刷する写真を日付で絞り込む ー 日付指定」（➔ P.26 ）
- 「印刷する範囲を指定する ー トリミング」（➔ P.27 ）

❷ OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

4 サンプルを印刷する

同じ写真で色あい調整印刷をするとき、異なる色あいを選んで印刷するときなど、すでにサンプルを印刷している場合は［いいえ］を選んで操作 5 へ進んでください。

❶ ▲▼ボタンを押して［はい］を選んで、OK ボタンを押します。
印刷確認画面が表示されます。

❷ 設定を確認します。
設定内容を変更するときは、用紙 / 設定ボタンを押してください。

❸ 印刷ボタンを押します。
サンプル印刷が始まります。

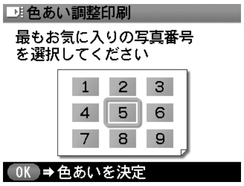
5 色あいを選ぶ

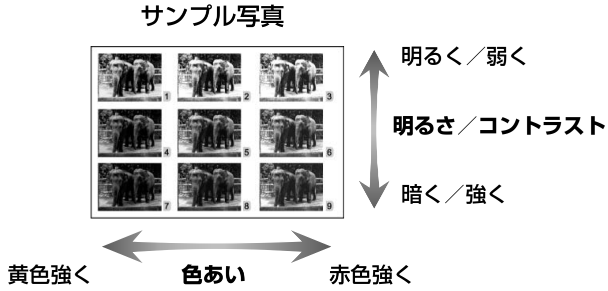
サンプル印刷終了後、液晶モニターに色あいを選択する画面が表示されます。
サンプルの写真を見て、好みの色あい番号を選びます。

参考

用紙によっては、色が落ちつくまでに数分かかることがあります。好みの色あいがないときは、サンプル写真の色が落ちついてから、好みの色あい番号を選んでみてください。

❶ ▲▼◀▶ボタンを押して、好みの色あい番号を選びます。





❷ OK ボタンを押します。
印刷確認画面が表示されます。

6 印刷を開始する

❶ 印刷設定を確認します。
設定内容を確認／変更するときは、用紙 / 設定ボタンを押してください。➔ P.20

❷ ▲▼ボタンを押して印刷部数を指定します。

❸ 印刷ボタンを押します。
指定した好みの色合いで、写真が印刷されます。

DVD/CD に印刷する ― DVD/CD ダイレクトプリント

DVD/CD（プリンタブルディスク）に写真を印刷します。

参考

不要な DVD/CD（プリンタブルディスク）にお試し印刷することをお勧めします。

1 プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れる

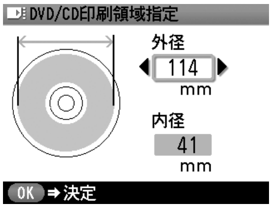
2 メモリーカードをカードスロットにセットする

3 印刷メニューを選ぶ

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［DVD/CD 印刷］を選び、OK ボタンを押します。
印刷領域を指定する画面が表示されます。

4 印刷領域を指定する



❶ 印刷する DVD/CD の外径と内径の印刷領域を測ります。

❷ ◀▶ボタンを押して、測った外径の大きさに近い印刷領域を選びます。

❸ ▼ボタンを押して内径にカーソルを合わせます。

❹ ◀▶ボタンを押して、測った内径の大きさに近い印刷領域を選び、OK ボタンを押します。
印刷濃度を設定する画面が表示されます。

5 印刷濃度を指定する

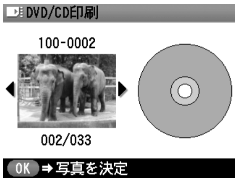
❶ ▲▼ボタンを押して印刷濃度を選び、OK ボタンを押します。
写真を選択する画面が表示されます。

参考

写真を印刷するときは［推奨品濃度］を選んで印刷することをお勧めします。

6 印刷したい写真を選ぶ

❶ ◀▶ボタンを押して印刷する写真を選びます。



参考

こんなこともできます

- 液晶モニターに表示されている写真を⊕⊖ボタンを押して拡大／縮小して表示することができます。
- 「印刷する写真を日付で絞り込む ー 日付指定」（➔ P.26 ）
- 「印刷する範囲を指定する ー トリミング」（➔ P.27 ）

❷ OK ボタンを 2 回 押します。

7 印刷設定を確認する

❶ 印刷設定を確認します。

重要

DVD/CD に印刷するときは、用紙サイズや用紙の種類などの設定、印刷部数を変更することはできません。

❷ 印刷ボタンを押します。
案内が表示されます。

参考

［処理中です　しばらくお待ちください］というメッセージが表示された場合は、案内画面が表示されるまで CD-R トレイをセットしないでください。案内画面が表示される前にセットすると、トレイが排出されることがあります。

8 DVD/CD をセットして、印刷を開始する

表示される案内にしたがって DVD/CD（プリンタブルディスク）をセットします。

表示される案内にしたがって、印刷したい DVD/CD（プリンタブルディスク）をプリンタにセットし、OK ボタンを押します。
セットした DVD/CD に、指定した写真が印刷されます。

参考

DVD/CD のセットのしかたについては、『操作ガイド』の「DVD/CD に印刷してみよう（DVD/CD ダイレクトプリント）」を参照してください。

参考

写真がずれて印刷される場合は、以下の手順で印刷位置を調整してください。
① メニューボタンを押します。
② ◀▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。
③ ◀▶ボタンを押して［各設定］を選び、OK ボタンを押します。
④ ▲▼ボタンを押して［印刷設定］を選び、OK ボタンを押します。
⑤ ▲▼ボタンを押して［DVD/CD 印刷位置調整］を選び、OK ボタンを押します。
⑥ ▲▼◀▶ボタンを押して印刷位置を調整して、OK ボタンを押します。

そのほかの印刷機能

［いろいろな印刷］には、ほかにも以下のような印刷メニューがあります。

■ **［すべてを印刷］**
メモリーカードに保存されている写真をすべて印刷します。

■ **［インデックス印刷］**
メモリーカードに保存されているすべての写真の一覧が印刷されます。

参考

以下の印刷方法が選べます。
- ［大（ベタ焼き）］：35 mm フィルムのネガサイズ風に印刷されます。
- ［小（標準一覧）］：印刷される写真の面数は用紙サイズによって異なります。
A4：80 面、六切：72 面、2L 判：35 面、はがき：24 面、
L 判：15 面、名刺／カード：6 面

■ ［DPOF 印刷］

デジタルカメラで DPOF（Digital Print Order Format）の設定を行った場合、設定した内容にしたがった印刷が自動で行えます。

参考

- 本プリンタでは、以下の DPOF 機能に対応しています。
  - ・ 対応画像形式　：CIFF、Exif（Tiff にも対応）、JFIF
  - ・ プリントスタイル－スタンダードプリント
    ：DPOF でスタンダードプリントを指定した写真を印刷
  - ・ プリントスタイル－インデックスプリント
    ：DPOF でインデックスプリントを指定した写真を、プリンタのインデックス印刷のレイアウト（[小（標準一覧)]）に合わせて印刷
  - ・ 印刷写真の指定　：DPOF で指定した写真のみ印刷（操作パネルから指定できません）
  - ・ 印刷枚数の指定　：DPOF で指定した枚数を印刷（操作パネルから指定できません）
  - ・ 上記以外の機能（写真のコメントやタイトル、トリミング、写真回転など）には対応していません。
- 印刷は用紙サイズに合わせて自動的に拡大・縮小されます。用紙サイズにより、写真の上下左右がカットされて印刷される場合があります。
- 撮影日の日付並び順は、DPOF の設定にしたがって印刷されます。

■ ［撮影情報印刷］

撮影した時の写真情報（Exif 情報）を写真一覧や写真の余白に印刷できます。

参考

以下の印刷方法が選べます。

- ［一覧に印刷］：すべての写真の一覧と写真情報を印刷できます。
- ［指定写真に印刷］：選択した写真と写真情報を印刷できます。

1 印刷の準備をする ➔ P.23

2 印刷メニューを選ぶ

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀ ▶ボタンを押して［いろいろな印刷］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ◀ ▶ボタンを押して印刷メニューを選び、OK ボタンを押します。

参考

- ［インデックス印刷］と［撮影情報印刷］では、印刷方法を指定する画面が表示されます。
  ▲ ▼ボタンを押して印刷方法を選び、OK ボタンを押します。
- ［撮影情報印刷］で［指定写真に印刷］を選ぶと、写真を選択する画面が表示されます。
  ◀ ▶ボタンを押して印刷したい写真を選び、OK ボタンを押します。

こんなこともできます

- 液晶モニターに表示されている写真を拡大／縮小ボタンを押して拡大／縮小して表示することができます。
- 「印刷する写真を日付で絞り込む ー 日付指定」（➔ P.26 ）
- 「印刷する範囲を指定する ー トリミング」（➔ P.27 ）

3 印刷を開始する

❶ 印刷設定を確認します。➔ P.20
設定内容を変更するときは、用紙 / 設定ボタンを押してください。

❷ ▲▼ボタンを押して印刷する部数を指定します。
［DPOF 印刷］では印刷する部数は選べません。

❸ 印刷ボタンを押します。
［すべてを印刷］では、メモリーカードに保存されているすべての写真が印刷されます。
［インデックス印刷］では、メモリーカードに保存されているすべての写真が一覧で印刷されます。
［DPOF 印刷］では、メモリーカードに保存されている DPOF の設定情報にしたがって、写真が印刷されます。
［撮影情報印刷］では、写真一覧や写真の余白に写真情報を付けて印刷されます。

プリンタの設定について

ここではプリンタの設定のしかたと設定できる項目について説明します。

1 プリンタの電源を入れる

2 メニューボタンを押す

3 ◀ ▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押す

4 ◀ ▶ボタンを押して［各設定］を選び、OK ボタンを押す

このあとの操作については、各項目をご覧ください。

■ ［サイレント設定］

夜間など、印刷するときの動作音が気になるときは、印刷時の動作音をおさえることができます。

❶ ▲▼ボタンを押して［印刷設定］を選び、OK ボタンを押します。

❷ ［サイレント設定］が表示されたら、OK ボタンを押します。

❸ ▲▼ボタンを押して［する］を選び、OK ボタンを押します。

重要

- サイレント機能を［しない］にしたときに比べ、印刷速度が低下する場合があります。
- 印刷品位の設定によっては、効果が少ない場合があります。
  また、準備動作時の音などは、通常の音と変わりません。

■ ［日付表示形式］

印刷される撮影日の日付の並び順を変更できます。

❶ ▲▼ボタンを押して［その他の設定］を選び、OK ボタンを押します。

❷ ▲▼ボタンを押して［日付表示形式］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ▲▼ボタンを押して印刷したい日付表示形式を選び、OK ボタンを押します。

参考

- 用紙 / 設定画面のタブ 1 で［日付のみ印刷］や［日付＋画像番号印刷］を指定しているときは、選択した日付の並び順で撮影日が印刷されます。
- DPOF 印刷するとき、撮影日の日付の並び順は DPOF の設定にしたがって印刷されます。

■ [コントラスト調整]

液晶モニターのコントラストが濃すぎたり、薄すぎる場合には、コントラストで調整します。

1. ▲▼ボタンを押して［その他の設定］を選び、OK ボタンを押します。
2. ▲▼ボタンを押して［コントラスト調整］を選び、OK ボタンを押します。
3. ◀▶ボタンを押してコントラストを調整して、OK ボタンを押します。

■ [スライドショー設定]

スライドショーで写真を見るとき、きれいに写真を表示することができます。

1. ▲▼ボタンを押して［その他の設定］を選び、OK ボタンを押します。
2. ▲▼ボタンを押して［スライドショー設定］を選び、OK ボタンを押します。
3. ▲▼ボタンを押して［画質 きれい］を選び、OK ボタンを押します。

参考

［スライドショー設定］で［画質 きれい］を選ぶと、スライドショーで写真が表示されるまで時間がかかる場合があります。

■ [言語選択]

液晶モニターに表示する言語を変更できます。

1. ▲▼ボタンを押して［言語選択］を選び、OK ボタンを押します。
2. ▲▼ボタンを押して言語を選び、OK ボタンを押します。

■ [設定リセット]

表示する言語、プリントヘッドの位置以外の設定を、ご購入時の設定に戻すことができます。

1. ▲▼ボタンを押して［設定リセット］を選び、OK ボタンを押します。
2. ▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押します。

PictBridge 対応機器から印刷する

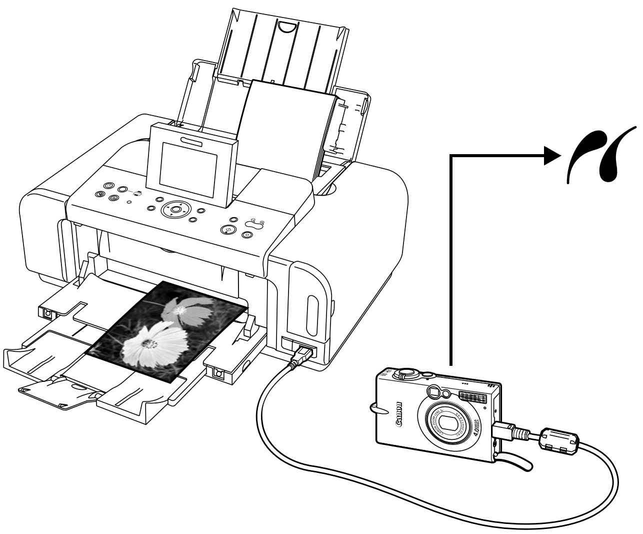
PictBridge 対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などをお使いのときは、本プリンタと PictBridge 対応機器を各社推奨の USB ケーブルで接続して、直接写真を印刷することができます。

参考

本プリンタに接続できるカメラについて

- PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像をパソコンを介さずに直接プリンタで印刷するための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本プリンタと接続して画像を印刷することができます。
- カメラや携帯電話の液晶モニターなどで、印刷する画像の指定や、さまざまな印刷の設定を行うことが可能です。

＊以降、PictBridge に対応しているデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などを総称して、PictBridge 対応機器と呼びます。



＊PictBridge に関する最新の情報は、キヤノンホームページでご確認いただけます。canon.jp/pictbridge にアクセスしてください。

PictBridge 対応機器を接続する

本プリンタに PictBridge 対応機器を接続するときは、各社推奨の USB ケーブルを使用します。

警告

プリンタのカメラ接続部には、PictBridge 対応機器、または Bluetooth ユニット BU-20（オプション）以外は、接続しないでください。火災や感電、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

参考

- PictBridge 対応機器を接続して印刷する場合、PictBridge 対応機器の電源は、家庭用電源をお使いになることをお勧めします。バッテリーをお使いになるときは、フル充電されたバッテリーをお使いください。

1 プリンタの準備をする

プリンタに付属の『かんたんスタートガイド』（本体設置編）の操作にしたがって、プリンタを印刷できるように準備してください。

参考

PictBridge 対応機器の操作でプリントヘッド位置を調整することはできません。プリントヘッドの位置調整をしていない場合は、「プリントヘッド位置を調整する － 自動調整」（P.63）を参照し、プリントヘッドの位置を調整してください。

2 プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れる

3 用紙をセットする → P.12

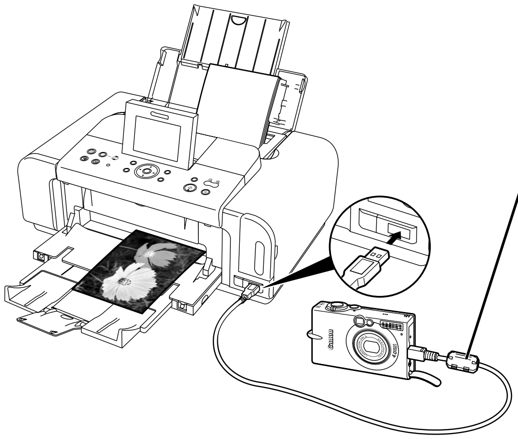
4 給紙箇所を確認する → P.23

5 プリンタと PictBridge 対応機器を接続する

参考

ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。

❶ PictBridge 対応機器の電源が切れていることを確認します。



❷ 各社推奨の USB ケーブルで、PictBridge 対応機器とプリンタを接続します。

自動的に電源が入ります。
電源が入らない機種をお使いの場合は、手動で電源を入れてください。

❸ PictBridge 対応機器から印刷できる状態にします。
プリンタの接続が確認されると、PictBridge 対応機器の液晶モニターに が表示されます。

参考

 が表示されない場合は、「デジタルカメラからうまく印刷できない」（P.77）を参照してください。

PictBridge 対応機器から印刷する

操作については、必ずご使用の機器に付属の取扱説明書にしたがってください。ここでは、本プリンタを使用したときに PictBridge 対応機器で設定できる用紙サイズ（ペーパーサイズ）や用紙タイプ（ペーパータイプ）、レイアウト、イメージオプティマイズ、日付／画像番号（ファイル番号）印刷について説明します。

■ カメラ側で PictBridge の印刷設定を確認／変更するには

使用する用紙サイズ（ペーパーサイズ）や用紙タイプ（ペーパータイプ）などを変更するときは、PictBridge 対応機器側の操作で PictBridge の印刷設定を開始し、設定内容を確認／変更してください。

以下の設定項目は、PictBridge 対応機器を接続しているときにプリンタ側の用紙 / 設定ボタンを押して変更することができます。ただし用紙 / 設定画面で変更できるのは、機器側で下記の項目を「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）に指定した場合のみです。

PictBridge 対応機器側の項目	プリンタ側の用紙 / 設定画面
用紙サイズ（ペーパーサイズ）：標準設定	用紙 / 設定画面でのタブ 1 の❶❷❹ で変更可能 設定項目について ➔ P.22
用紙タイプ（ペーパータイプ）：標準設定	
レイアウト：標準設定	
イメージオプティマイズ（画像補正）：標準設定	用紙 / 設定画面でのタブ 2 で変更可能 設定項目について ➔ P.22

説明している項目について

ご使用の機器によっては、説明している項目が設定できない場合があります。設定できない項目については、プリンタの設定にしたがって印刷されます。

※ 説明に使用している名称は、キヤノン製 PictBridge 対応機器を使用したときに表示される名称を例に説明しています。ご使用の機器により設定項目の名称は異なる場合があります。

■ 印刷できる画像データについて

本プリンタで印刷できる画像データは、DCF 規格のデジタルカメラで撮影した画像データ *、または PNG データです。

*Exif2.21 に対応しています。

■「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）／「用紙タイプ」（「ペーパータイプ」）について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときにはプリンタ側の用紙 / 設定画面で設定している [用紙サイズ] ／ [用紙の種類] で印刷されます。

「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）と「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）の設定で、プリンタにセットできるのは以下の用紙です。

「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）の設定	「用紙タイプ」（「ペーパータイプ」）の設定	プリンタにセットする用紙
L 判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 L
		キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201L
		エコノミーフォトペーパー EC-101L
		エコノミーフォトペーパー EC-201L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L
2L 判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 2L
		キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 2L
		エコノミーフォトペーパー EC-101 2L
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L
はがき *2	フォト	フォト光沢ハガキ KH-201N
		ピクサスプチシール PS-101*1
		ピクサスプチシール・フリーカット PS-201*1
		フォトシールセット PSHRS*1
	高級フォト	プロフェッショナルフォトはがき PH-101
カード	フォト	エコノミーフォトペーパー EC-101 カード
六切 *4	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 六切
A4*2*3	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 A4
		キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 A4
		キヤノン光沢紙 GP-401 A4
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A4

*1 専用のシール紙です。シール紙に印刷する場合は「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「はがき」を設定します。

*2「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「はがき」または「A4」を選択したときは、「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）で「普通紙」を選択することができます。また、「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）で「普通紙」が選択されていると「レイアウト」で「フチなし」を選んでもフチありで印刷されます。

*3「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「A4」を選択したときは、4 面に配置して印刷することができます。

*4 キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 六切に印刷する場合は「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）で「六切」、「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）で「標準設定」を選択して印刷することができます。

＊プリンタの設定は、用紙 / 設定画面のタブ 1❷で [スーパーフォト] を選んでください。➔ P.22

■「レイアウト」／「トリミング」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、プリンタ側の用紙 / 設定画面で設定している［フチなし］/［フチあり］にしたがって印刷されます。 「トリミング」はPictBridge 対応機器側の設定にしたがいます。

シール紙に印刷する場合

ピクサスプチシール PS-101（16 面)、ピクサスプチシール・フリーカット PS-201、フォトシールセット PSHRS（2 面、4 面、9 面、16 面）に印刷するときは、以下のように設定してください。

① 給紙先をオートシートフィーダに切り替えます。➔ P.14
シール紙は、必ずオートシートフィーダにセットしてください。

②「用紙サイズ（ペーパーサイズ）: はがき」「用紙タイプ（ペーパータイプ）: フォト」に設定します。

③「レイアウト」から「複数画像」を選び、印刷するシール紙の面数に合わせて「2」（2 面)、「4」（4 面)、「9」（9 面)、「16」（16 面）を設定します。

※ ご使用の PictBridge 対応機器により、「レイアウト」で「2 面配置」「4 面配置」「9 面配置」「16 面配置」と表示されることがあります。印刷するシール紙の面数に合わせて設定してください。

※ PictBridge 対応機器側で「2 面」「4 面」「9 面」「16 面」に該当する選択項目がない場合は、専用のシール紙に印刷することはできません。

※ シール紙に印刷するときは、「レイアウト」で「フチなし」を設定しないでください。

■「イメージオプティマイズ」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、プリンタ側の用紙 / 設定画面のタブ 2 の設定にしたがって印刷されます。各設定については、「設定項目について」（P.22）を参照してください。また、キヤノン製 PictBridge 対応機器をご使用の場合は、「VIVID」「NR」「VIVID+NR」「顔明るく」「赤目補正」が設定できます（機種によっては設定できない場合があります)。

※「VIVID」は、緑や青色をより鮮やかに印刷します。
「NR」は、「ノイズリダクション」の略で、空などの青い部分や、暗い部分のノイズを除去します。
「VIVID+NR」は、「VIVID」と「NR」の両方を設定します。
「顔明るく」は、逆光画像を補正して印刷します。
「赤目補正」は、人物の目が赤く写った写真を補正して印刷します。

■「日付／画像番号（ファイル番号）印刷」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「切（印刷しない)」が設定されています。

※ PictBridge 対応機器側で、撮影するときに日付を写し込む機能が設定されているときには、「切」に設定してください。「日付」、「画像番号」（または「ファイル」)、「両方」に設定すると、日付や画像番号（ファイル番号）と重なって印刷されます。

■ その他の設定について

キヤノン製 PictBridge 対応機器をご使用の場合は、以下の印刷機能をお使いいただけます（機種によっては設定できない場合があります)。各機能の設定については、ご使用のキヤノン製 PictBridge 対応機器の取扱説明書を参照してください。

- 撮影情報印刷
  撮影時の Exif 情報を、一覧や指定した写真の余白に印刷できます。
  「レイアウト」を選び、「i マーク」が表示されている選択項目を選んでください。
- 35mm フィルムサイズ（ベタ焼きサイズ）印刷
  選択した写真やインデックス指定した写真を、35mm フィルムサイズ（ベタ焼きサイズ）で印刷することができます。
  「レイアウト」を選び、「フィルムマーク」が表示されている選択項目を選んでください。

参考

- 印刷中は接続ケーブルを絶対に抜かないでください。
  また、PictBridge 対応機器とプリンタのケーブルを取り外すときは、機器に付属の取扱説明書にしたがってください。
- PictBridge 対応機器の操作で、以下の機能は使用できません。
  ・ 印刷品質の設定
  ・ メンテナンス機能

ワイヤレス通信対応機器から印刷する

本プリンタは、携帯電話から赤外線通信を利用してワイヤレスで手軽に写真を印刷することができます。またオプションの Bluetooth ユニット BU-20 を使用すると、Bluetooth 通信機能がある携帯電話からワイヤレスで印刷することができます。

重要

携帯電話から赤外線通信で正しく印刷を行うためには、以下の条件を満たしている必要があります。
- 対応機種：IrDA ポートを搭載し、赤外線通信による画像データ転送に対応した携帯電話
  動作確認済みの携帯電話については、キヤノンピクサスホームページ canon.jp/support でご確認ください。
- 印刷可能なデータ：携帯電話のカメラで撮影した画像

赤外線通信で印刷するときは

- 印刷する用紙やレイアウトを設定する ➔ 下記参照
- 赤外線通信で印刷する ➔ P.47

Bluetooth 通信で印刷するときは

- 印刷する用紙やレイアウトを設定する ➔ 下記参照
- Bluetooth 通信で印刷する ➔ P.48

印刷する用紙やレイアウトを設定する

赤外線通信や Bluetooth 通信を利用して携帯電話から写真を印刷するときは、［ワイヤレス印刷設定］で用紙の種類や用紙サイズ、レイアウトなどを設定します。Bluetooth 通信を利用してパソコンから印刷する方法については『Bluetooth ユーザーズガイド』を参照してください。

＊ お買い上げ時から何も設定を変更していない場合は、スーパーフォトペーパー SP-101 L に、フチなしで印刷する設定になっています。

■［ワイヤレス印刷設定］画面の表示と設定の操作について

1 プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れる

2 ［ワイヤレス印刷設定］画面を表示する

1. メニューボタンを押します。
2. ◀ ▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。
3. ◀ ▶ボタンを押して［各設定］を選び、OK ボタンを押します。
4. ▲ ▼ボタンを押して［ワイヤレス印刷設定］を選び、OK ボタンを押します。
   ［ワイヤレス印刷設定］画面が表示されます。

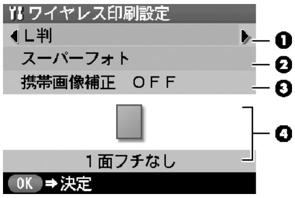
3 設定を確認／変更する

❶ ▲▼ボタンを押して設定する項目にカーソルを合わせます。

❷ ◀▶ボタンを押して選択項目を表示します。

❸ 必要な項目を設定後、OK ボタンを押します。
設定した内容で、携帯電話の写真を印刷できます。

■ 各設定項目について



❶ 携帯電話の写真を印刷するときの用紙サイズを設定できます。

❷ 携帯電話の写真を印刷するときの用紙の種類を設定できます。

参考

携帯電話の写真を印刷するときの用紙サイズと用紙の種類については「キヤノン純正紙」（P.19）を参照してください。

❸ ［携帯画像補正 ON］を選ぶと、輪郭のギザギザをなめらかに補正して印刷できます。

❹ 携帯電話の写真を印刷するとき、用紙に合わせてレイアウトを設定できます。
- シール紙に印刷
  16 面シール、9 面シール、4 面シール、2 面シール、フリーカットシール 1、フリーカットシール 2、フリーカットシール 3、フリーカットシール 4
- シール紙以外に印刷
  フチあり：1/2/4/8 面
  フチなし：1/2/4/8 面
  ミックス：ミックス 1、ミックス 2、ミックス 3

参考

［ミックス 1］、［ミックス 2］、［ミックス 3］は用紙サイズが［A4］に設定されているときのみ選べます。

参考

シール紙に印刷するには

キヤノン専用のシール紙で印刷するときは、以下のように設定してください。

用紙の名称	用紙サイズ	用紙の種類	レイアウト
ピクサスプチシール PS-101	シール紙	スーパーフォト	16 面シール
ピクサスプチシール・フリーカット PS-201	シール紙	スーパーフォト	フリーカットシール 1, フリーカットシール 2, フリーカットシール 3, フリーカットシール 4
フォトシールセット PSHRS	シール紙	スーパーフォト	印刷するシールに合わせて 2 面シール /4 面シール / 9 面シール /16 面シール

赤外線通信で印刷する

携帯電話の写真を赤外線通信で印刷できます。
赤外線通信で印刷を行うときは、ご使用の携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 プリンタの準備をする

1. プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れます。
2. 用紙をセットします。➔ P.12
3. 給紙箇所を確認します。➔ P.23

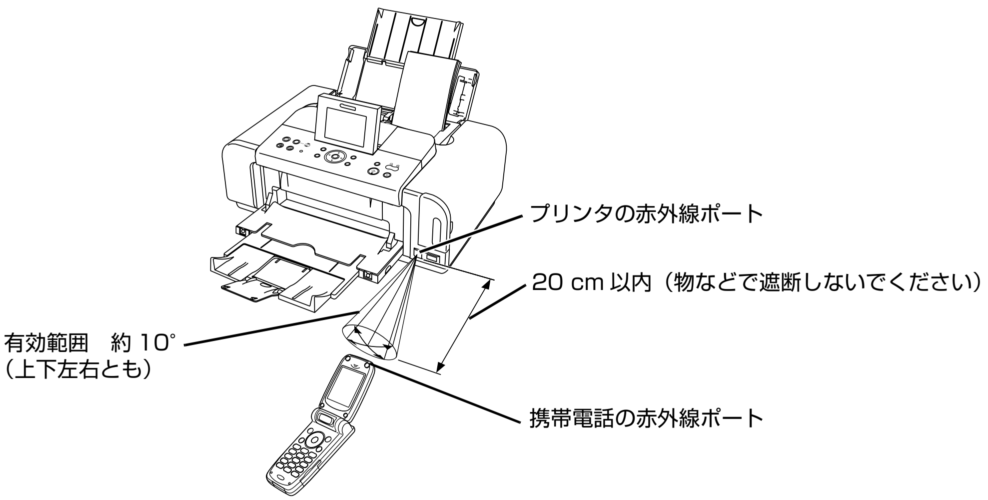
2 印刷する用紙やレイアウトを設定する ➔ P.45

3 赤外線通信を開始する

1. 携帯電話の赤外線ポートを、プリンタの赤外線ポートと 20 cm 以内の距離で正面に向き合うように置きます。

参考

プリンタの赤外線ポートの有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して約 10 度です。ただし、通信相手となる携帯電話によっては、プリンタとの通信可能な距離が異なります。携帯電話に付属の取扱説明書で確認してください。



2. 印刷したい写真を選択し、携帯電話の赤外線ファイル転送機能で、データをプリンタに送信します。

データの受信が終了すると、印刷が開始されます。

参考

- 携帯電話から印刷する操作については、携帯電話に付属の取扱説明書を参照してください。
- プリンタの赤外線ポートと携帯電話の赤外線ポートの間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。
- データを受信中は、プリンタと赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、もう一度携帯電話からデータを送信してください。
- ご使用の機種により、赤外線による転送容量に制限があるため、高画質での印刷ができないことがあります。
- 印刷して画像が粗くなるときは、名刺サイズやカードサイズ、シール紙などの小さいサイズの用紙で印刷することをお勧めします。

送信できるデータについて

- 携帯電話のセキュリティ設定のため、ダウンロードしたコンテンツや、メールに添付された URL からダウンロードした写真等は印刷できません。
- 動画は印刷できません。
- 画像の大きさによっては、送信を開始してから印刷が開始されるまで時間がかかることがあります。
- ご使用の機種により、メモリーカードに保存したデータは印刷できないことがあります。
- 印刷される画像の品位と印刷される向き（縦または横）は、撮影した画像サイズによって自動的に設定されます。
- 携帯電話で撮影した画像のサイズによっては、フチなしで印刷すると左右と上下の画像が切れたり、フチありで印刷すると左右上下の余白の大きさが変わることがあります。
- 1.8 MB 以上の画像サイズは、送信できない場合があります。

Bluetooth 通信で印刷する

ここではオプションの Bluetooth ユニット BU-20 を使って、携帯電話などの Bluetooth 対応機器から写真を印刷する操作手順について説明します。
パソコンから印刷する方法については、『Bluetooth ユーザーズガイド』を参照してください。

参考

OPP（Object Push Profile）または BIP（Basic Imaging Profile）のプロファイルに対応している携帯電話から印刷できます。
ご使用の携帯電話が対応しているプロファイルについては、ご使用の携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

■ Bluetooth 通信で印刷する

携帯電話から Bluetooth 通信で印刷を行うときは、ご使用の携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 印刷の準備をする

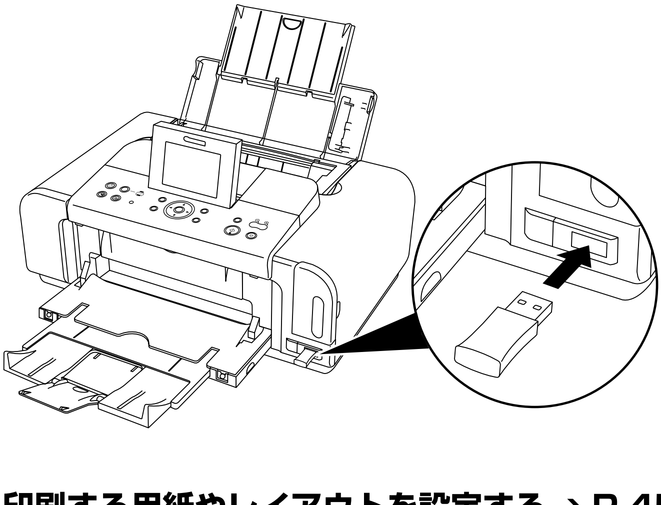
❶ プリンタの電源が入っていることを確認します。

❷ 用紙をセットします。➔ P.12

❸ 給紙箇所を確認します。➔ P.23

2 Bluetooth ユニットを取り付ける

プリンタのカメラ接続部に Bluetooth ユニットを差し込みます。



3 印刷する用紙やレイアウトを設定する ➔ P.45

4 携帯電話から印刷を開始する

- 機種名を選択する場合は、本プリンタの初期設定「Canon iP6700D-1」を選んでください。
- パスキーの入力を求められた場合は、初期設定「0000」を入力してください。
  機種名やパスキーなどの設定は、プリンタの［Bluetooth 設定］画面で変更できます。➔ P.50

参考

- 通信距離は約 10 m ですが、以下の状況によって変化する場合があります。また、以下の状況により、印刷速度が変化する場合があります。
  - ・通信機器間の障害物や電波状況
  - ・磁場、静電気、電波障害の発生する場所
  - ・通信する機器の受信感度、アンテナ性能
- 送信できるデータについては「送信できるデータについて」（P.48）を参照してください。

■ Bluetooth 通信の設定を変更する－ Bluetooth 設定

機種名やパスキーなどの Bluetooth 通信の設定を変更できます。

1 プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れる

2 Bluetooth ユニットを取り付ける

参考

Bluetooth ユニットを取り付けないと、［Bluetooth 設定］画面が表示されません。

3 ［Bluetooth 設定］画面を表示する

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ◀▶ボタンを押して［各設定］を選び、OK ボタンを押します。

❹ ▲▼ボタンを押して［Bluetooth 設定］を選び、OK ボタンを押します。

4 設定を確認／変更する

❶ ▲▼ボタンを押して設定する項目を選び、OK ボタンを押します。

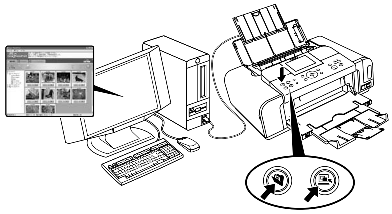
❷ ▲▼◀▶ボタンを押して選択項目を選びます。

❸ 必要な項目を設定したあと、OK ボタンを押します。

■ 各設定項目について

- ［機種名選択］： Bluetooth 対応機器に表示される本プリンタの機種名を設定できます。
  ここで［iP6700D-2］に設定すると、Bluetooth 対応機器に表示されるプリンタ名が「Canon iP6700D-2」となります。
  初期設定は［iP6700D-1］です。
- ［アクセス拒否設定］： ［する］に設定すると、Bluetooth 対応機器から本プリンタを検索できなくなります。
- ［セキュリティ設定］： ［有効］に設定すると、パスキーを設定できます。パスキーを設定することで、ほかの Bluetooth 対応機器からの不正な使用を防ぐことができます。
- ［パスキー変更］： パスキーを変更できます。パスキーとは、ほかの Bluetooth 対応機器からの不正な使用を防ぐために設定する暗証番号です。
  初期設定は［0000］です。
  パスキーを変更すると、今まで印刷できていた Bluetooth 対応機器でパスキーの入力が求められる場合があります。その場合は、変更したパスキーを入力してください。

メモリーカードのデータをパソコンで使用する



写真をパソコンで見る

パソコンとプリンタを接続してお使いの場合、Easy-PhotoPrint 起動ボタンでメモリーカードに保存されている写真を『Easy-PhotoPrint』に表示し、印刷することができます。

重要

Easy-PhotoPrint 起動ボタンを使用するためには、プリンタとパソコンが接続され、パソコンにプリンタドライバと『メモリーカードユーティリティ』、『Easy-PhotoPrint』がインストールされている必要があります。インストール方法は『かんたんスタートガイド』（ソフトウェアインストール編）を参照してください。

参考

メモリーカードに保存されている写真を日付で絞り込んでいるとき、Easy-PhotoPrint 起動ボタンを押すと、指定した日付の範囲の写真だけを『Easy-PhotoPrint』に表示できます。
➔「印刷する写真を日付で絞り込む ― 日付指定」（P.26）

1 プリンタとパソコンの電源が入っていて、USB接続されていることを確認する

2 Easy-PhotoPrint 起動ボタンを押す

パソコンで『Easy-PhotoPrint』が起動します。

参考

『Easy-PhotoPrint』で印刷する操作のしかたや詳細な設定方法、注意事項、その他の機能については『アプリケーションガイド』を参照してください。

写真をパソコンに保存する

保存ボタンを使用すると、メモリーカードのデータをパソコンのハードディスクに保存することができます。

重要

保存ボタンを使用するためには、プリンタとパソコンが接続され、『メモリーカードユーティリティ』がインストールされている必要があります。インストール方法は『かんたんスタートガイド』（ソフトウェアインストール編）を参照してください。

参考

メモリーカードに保存されている写真を日付で絞り込んでいるとき、保存ボタンを押すと、指定した日付の範囲の写真だけをパソコンに保存できます。➔「印刷する写真を日付で絞り込む ― 日付指定」（P.26）

1 プリンタとパソコンの電源が入っていて、USB接続されていることを確認する

2 保存ボタンを押す

以下の保存先に、パソコンに保存した日（YYYY_MM_DD）のフォルダを自動的に作成して写真を保存します。

Windows XP:	［マイ ピクチャ］フォルダ	Windows 98:	［My Document］フォルダ
Windows 2000/Windows Me:	［My Pictures］フォルダ	Mac OS X 10.2.8 ～：	［ピクチャ］フォルダ

カードスロットをパソコンのドライブに設定する

プリンタのカードスロットを、パソコンのメモリーカード用ドライブとして、書き込みができるように設定することができます。

重要

- ご使用のパソコンが Windows Me/Windows 98/Windows 98 Second Edition の場合、カードスロットをパソコン用メモリーカードドライブとして使用するためには、プリンタとパソコンが接続され、『メモリーカードユーティリティ』がインストールされている必要があります。『かんたんスタートガイド』（ソフトウェアインストール編）の操作にしたがってインストールしてください。
- ［各設定］の［カード書き込み状態］で［書き込み可能］にしている場合は、メモリーカードから印刷ができなくなります。プリンタのカードスロットをパソコンのメモリーカード用ドライブとして操作したあとは、メモリーカードを抜いてから［カード書き込み状態］を［書き込み禁止］に設定してください。

1 プリンタとパソコンの電源が入っていて、USB接続されていることを確認する

2 ［カード書き込み状態］画面を表示する

1. メモリーカードがセットされていないことを確認します。
   セットされている場合は、カードスロットから取り出してください。➔ P.11
2. メニューボタンを押します。
3. ◀ ▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。
4. ◀ ▶ボタンを押して［各設定］を選び、OK ボタンを押します。
5. ▲▼ボタンを押して［その他の設定］を選び、OK ボタンを押します。
6. ▲▼ボタンを押して［カード書き込み状態］を選び、OK ボタンを押します。

3 カード書き込み状態を設定する

1. ▲▼ボタンを押してカード書き込み状態を設定します。
   ［書き込み可能］：カードスロットをメモリーカード専用ドライブとして設定し、メモリーカードへの書き込みが可能になります。
   ［書き込み禁止］：カードスロットを読み取り専用として設定します。メモリーカードから印刷するときは、必ずこのモードに設定してください。
2. OK ボタンを押します。

参考

カードスロットをパソコン用メモリーカードドライブとして使用する場合は、メモリーカードをプリンタから取り外す前にパソコン側での取り外し操作が必要になります。

- Windows をお使いの場合は、リムーバブルディスクアイコンを右クリックして［取り出し］を選んで取り外し操作を行ってください。［取り出し］が表示されない場合、アクセスランプが点滅していないことを確認し、メモリーカードを取り出してください。
- Macintosh をお使いの場合は、 アイコンを［ゴミ箱］に捨ててください。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクを交換するときは、型番や取り付け位置を間違えると正しく印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- ブラック：BCI-7eBK
- シアン：BCI-7eC
- フォトシアン：BCI-7ePC
- フォトマゼンタ：BCI-7ePM
- マゼンタ：BCI-7eM
- イエロー：BCI-7eY

参考

- インクタンクを取り付ける際は、インクタンクの並び順を間違えないよう、表示をよくご確認ください。インクタンクの並び順は左からブラック 7e BK、シアン 7e C、フォトシアン 7e PC、フォトマゼンタ 7e PM、マゼンタ 7e M、イエロー 7e Y です。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.58 ）を参照してください。

インク残量を確認する

インクランプの表示によって、インクタンクの状態を確認することができます。プリンタのカバーを開けてインクランプを確認してください。

インクが残り少ない場合：

・・・繰り返し

インクランプがゆっくり点滅（約 3 秒間隔）します。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。

インクがなくなった場合：

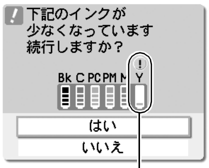
・・・繰り返し

インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔）します。
新しいインクタンクに交換してください。

交換が必要な場合

インクタンクの交換が必要になると、プリンタ本体のエラーランプが点灯します。液晶モニターでメッセージを確認してください。

インクが残り少ない場合：[!] が表示されます。



インクが少なくなった
インクタンク

印刷を開始したときに、液晶モニターにメッセージが表示されます。
印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。

- 印刷を続行するときは、［はい］を選び OK ボタンを押します。
- ［いいえ］を選び OK ボタンを押すと、印刷を中止します。

インクがなくなった場合：[×] が表示されます。



インクがなくなった
インクタンク

- 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタの OK ボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。
  ※ インクタンクを取り外すと印刷を続けることができません。
  インクタンクを取り外さずに OK ボタンを押してください。
- ストップ / リセットボタンを押すと、印刷を中止します。新しいインクタンクと交換してください。

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

重要

インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「推奨取付期限」までにプリンタに取り付けてください。また開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（プリンタに取り付けた年月日を控えておくことをお勧めします）。
- 黒のみの文書やモノクロ印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
- インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、排紙トレイを開く

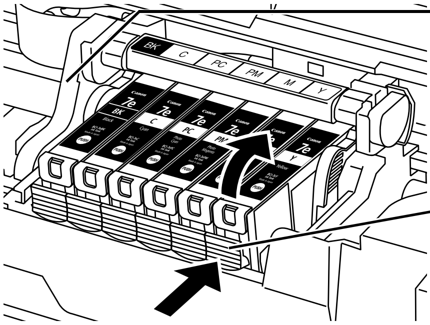
2 カバーと CD-R トレイガイドを開く

プリントヘッドが交換位置に移動します。

重要

カバーを 10 分間以上開けたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんカバーを閉じ、開け直してください。

3 インクランプがはやく点滅しているインクタンクを取り外す



プリントヘッドの固定レバーには触れないようにしてください。

インクタンクの固定つまみを押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。

重要

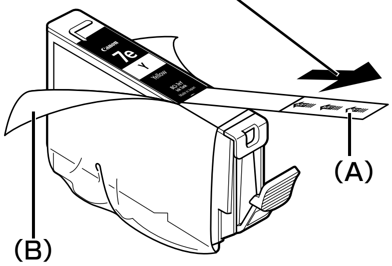
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.57 ）を参照してください。

参考

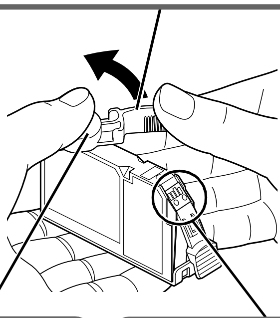
複数のインクタンクを交換する場合でも、必ず一つずつ交換してください。

4 インクタンクを準備する

❶ 新しいインクタンクを袋から出し、
オレンジ色のテープ（A）を矢印の方向に引いて完全にはがします。
続けて包装（B）をはがします。



❷ インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外します。
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。



指にインクが付着しないように保護キャップを押さえながら取り外します。

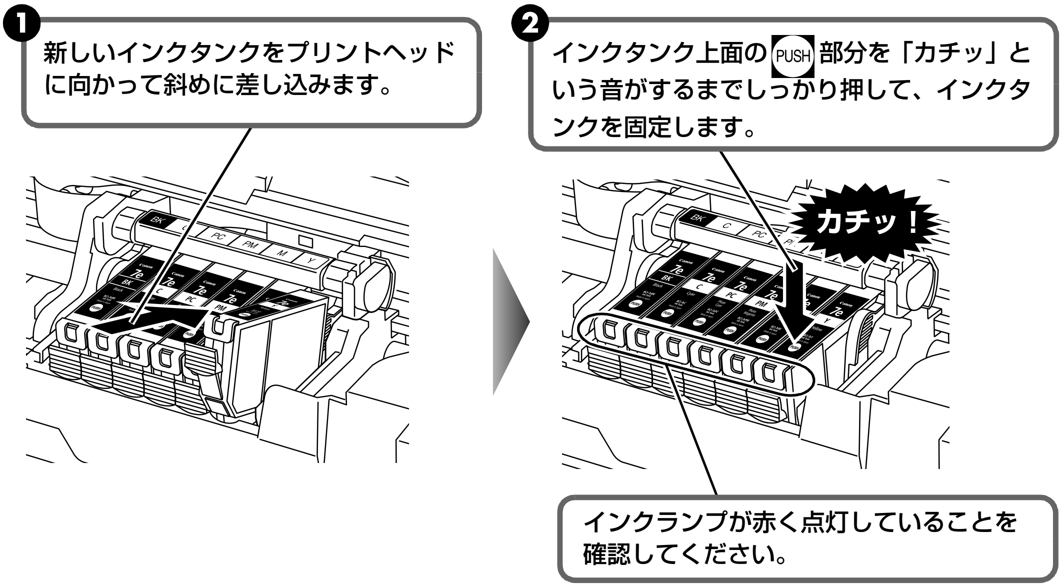
重要

インクタンクの基板部分には触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。

重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの包装は手順どおりにはがしてください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- 取り外した保護キャップに付いているインクで、手やまわりのものを汚す恐れがあります。
  ご注意ください。
- オレンジ色のテープはミシン目まで完全にはがしてください。オレンジ色の部分が残っていると、インクが正しく供給されない場合があります。

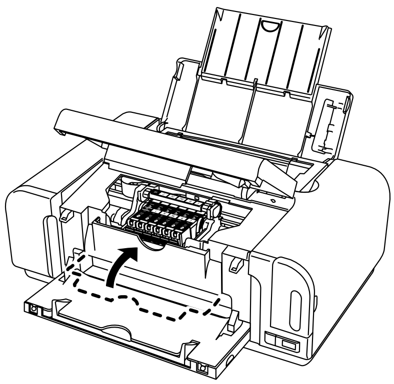
5 インクタンクを取り付ける



重要

ラベルの順に全てのインクタンクが取り付けられていることを確認してください。
印刷するためにはすべてのインクタンクをセットしてください。ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷することができません。

6 CD-R トレイガイドを閉める



参考

CD-R トレイガイドが開いた状態では、用紙が正しく送られないため、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず CD-R トレイガイドを閉めてください。

7 カバーを閉める

プリントヘッドが右側に移動します。

重要

- カバーを閉じた後にエラーランプが点灯している場合は、インクタンクの取付け位置が間違っている可能性があります。カバーを開けて、インクタンクの並び順がラベルの通りに正しくセットされているか確認してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。終了するまでほかの操作を行わないでください。

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノンではご販売店の協力の下、全国に 3000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用インクカートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support



事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。
ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。
この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み canon.jp/ecology

きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）

●電源を切るときのお願い

プリンタの電源を切るときには、必ず以下の手順にしたがってください。

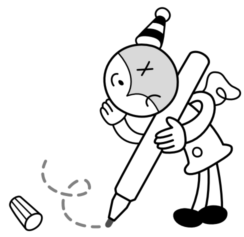
① プリンタの電源ボタンを押して電源を切る
② 電源ランプが消えたことを確認する（数秒から、場合によって約 20 秒かかります）
③ 電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、プリントヘッド（インクのふき出し口）の乾燥を防ぐために、プリンタは自動的にプリントヘッドにキャップをします。このため、電源ランプが消える前にコンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが正しく行われず、プリントヘッドが、乾燥・目づまりを起こしてしまいます。



●長期間お使いにならないときは

長期間お使いにならない場合は、定期的に（月 1 回程度）印刷することをお勧めします。サインペンが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾いて書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長期間使用されないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。



参考

印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。

印刷にかすれやむらがあるときは

インクがまだ十分にあるのに印刷がかすれたり特定の色が出なくなったときには、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認したあとに、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
また、印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

参考

お手入れを行う前に ➔ P.53

- カバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。

  ランプがゆっくり点滅している場合…インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。

  ランプが速く点滅している場合………インクがなくなりました。インクタンクを交換してください。➔ P.54
  インクがまだ十分にあるのにインクランプが点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。各色のインクタンクがラベルの通りに正しい位置にセットされているか確認してください。➔ P.53

  ランプが消えている場合…………………インクタンクの PUSH の部分を「カチッ」と音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。また、インクタンクの包装フィルムが完全にはがされているか確認してください。➔ P.55

- お手入れはプリンタドライバから行うことができます。詳しくは『印刷設定ガイド』を参照してください。

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 ➔ P.59

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング ➔ P.61

クリーニング後ノズルチェックパターンを印刷して確認

2 回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドの強力クリーニング ➔ P.62

参考

Step3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。
お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

罫線がずれている

Step 1
プリントヘッド位置の調整 ➔ P.63

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷してください。

参考

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダまたはカセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットする

2 給紙切替ボタンを押して、用紙をセットした給紙箇所を選ぶ

3 ノズルチェックパターンを印刷する

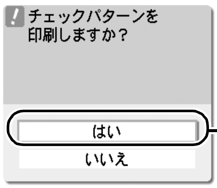
❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。



❹ ▲▼ボタンを押して［ノズルチェック］を選び、OK ボタンを押します。
パターン印刷の確認画面が表示されます。



❺ ▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押します。
ノズルチェックパターンが印刷されます。
印刷中はカバーを開けないでください。

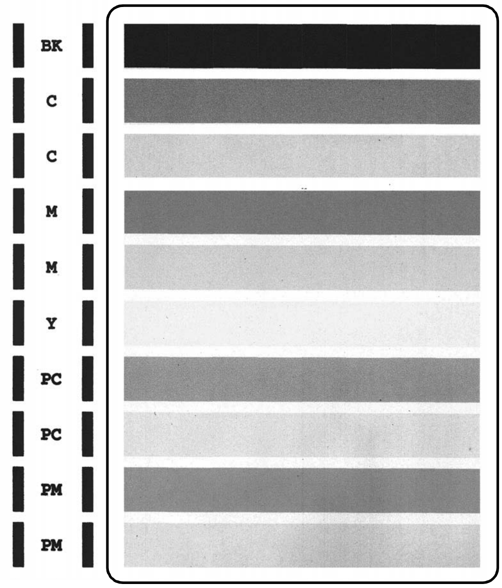
4 ノズルチェックパターンを確認して、必要な対処をとる → P.60

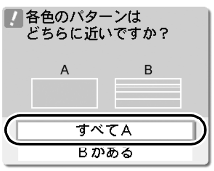
ノズルチェックパターンを確認する

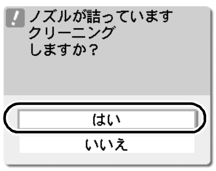
チェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換して下さい。➔ P.53







- 白いすじがない場合
  ［すべて A］を選んで OK ボタンを押します。
  ［メンテナンス］画面に戻ります。

- 白いすじがある場合
  ［B がある］を選んで OK ボタンを押します。
  クリーニング確認画面が表示されます。
  ［はい］を選んで OK ボタンを押し、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。➔ P.61

参考

『操作ガイド』の巻末の「インクが出ない・かすれるときは？」にノズルチェックパターンの良い例、悪い例がカラーで掲載されています。そちらもあわせてご覧ください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷して、パターンに欠けや白いすじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。プリントヘッドをクリーニングすると、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

参考

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

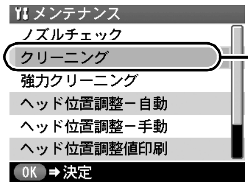
1 プリンタの電源を入れる

2 プリントヘッドをクリーニングする

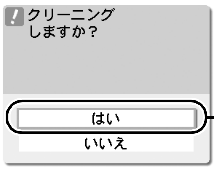
❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。



❹ ▲▼ボタンを押して［クリーニング］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。



❺ ▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押します。

プリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 30 ～ 50 秒かかります。

3 プリントヘッドの状態を確認する

クリーニングが終了すると、ノズルチェックの確認画面が表示されます。
ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。➔ P.59

参考

クリーニングとノズルチェックの操作を２回繰り返しても改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。➔ P.62

プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングを行うと、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

参考

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

1 プリンタの電源を入れる

2 プリントヘッドを強力クリーニングする

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。

❸ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。

❹ ▲▼ボタンを押して［強力クリーニング］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

❺ ▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押します。
プリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 ～ 2 分かかります。

3 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.59
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。➔ P.54

❷ 改善されない場合は、カバーを開け、インクタンクにインクが残っていることを確認してください。その後、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

プリントヘッド位置を調整する ー 自動調整

罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

参考

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

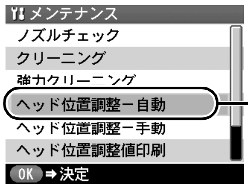
1 プリンタの電源を入れる

2 プリントヘッド位置を自動調整する

❶ メニューボタンを押します。

❷ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。

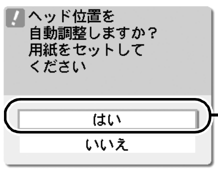
❸ ◀▶ボタンを押して［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。



❹ ▲▼ボタンを押して［ヘッド位置調整ー自動］を選び、OK ボタンを押します。
確認画面が表示されます。

参考

［ヘッド位置調整値印刷］を選ぶと、現在の調整値を印刷できます。



❺ オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙をセットします。

❻ ▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押します。
パターンが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。
印刷中はカバーを開けないでください。

参考

自動調整が正しく行えなかったときには

自動調整が正しく行えなかったときには、エラーランプが点灯し、液晶モニターに［自動ヘッド位置調整に失敗しました［OK］を押して操作をやり直してください << 使用説明書を参照 >>］のメッセージが表示されます。「困ったときには」の「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.64）を参照してください。

困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

参考

ここでは、液晶モニターに表示されるエラーメッセージやデジタルカメラから直接印刷しているときに発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには、『操作ガイド』または『プリンタガイド』を参照してください。

◆液晶モニターにエラーメッセージが表示されている

エラーランプが点灯して、液晶モニターにエラー／確認メッセージが表示されたときには、以下の対処方法にしたがってください。

エラー／確認メッセージ	対処方法
メモリーカードに写真がありません	● セットしたメモリーカードに読み込める画像データが保存されていません。 ● 画像ファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してみてください。 ● パソコン上で編集／加工したデータは、必ずパソコンから印刷を行ってください。
正しい位置に取り付けられていないインクタンクがあります U072 ／ 下記のインクタンクが複数取り付けられています U071	● 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 ● 同じ色のインクタンクが複数セットされています。 各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.53

プリントヘッドが装着されていません プリントヘッドを装着してください／ プリントヘッドの種類が違います 正しいプリントヘッドを装着してください	『かんたんスタートガイド』（本体設置編）の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。
インクがなくなりました インクタンクを交換して、カバーを閉じてください U041	インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換して、カバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのOK ボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ➔ P.53 参考 複数のインクランプが赤く点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.53）を参照してください。
下記のインクタンクが認識できません U140 U043	● インタンクが正しくセットされていません（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクをセットしてください。➔ P.53 ● このプリンタがサポートできないインクタンクが取り付けられています（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクを取り付けてください。➔ P.53
下記のインクタンクが認識できません U150	インクタンクにエラーが発生しました（インクランプが消灯しています）。 インクタンクを交換してください。➔ P.53
CD-R トレイガイドが開いています トレイガイドを閉じて［OK］を押してください／ CD-R トレイガイドを開き、CD-R トレイをセットして［OK］を押してください	通常の印刷を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてからプリンタの OK ボタンを押してください。 DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じている場合は、CD-R トレイガイドを開き CD-R トレイをセットしてからプリンタの OK ボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。
下記のインクの残量を正しく検知できません U130	インクの残量を正しく検知できません。 インクタンクを交換して、カバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのストップ/リセットボタンを５秒以上押してから離してください。 ＊ この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。

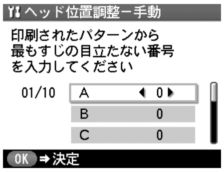
インク吸収体が満杯に近づきました [OK] で継続できますが、早めに修理受付窓口に連絡してください	インク吸収体が満杯に近づいています。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクがインク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタの OK ボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。
インク吸収体の交換が必要です　お客様相談センターまたは修理受付窓口にご連絡ください	インク吸収体が満杯になりました。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクがインク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、交換が必要です。お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。
対応していない機器が接続されました 取り外してください	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に PictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタと接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。
自動ヘッド位置調整に失敗しました [OK] を押して操作をやり直してください　<< 使用説明書を参照 >>	● A4 サイズ以外の用紙がセットされています。 プリンタの OK ボタンを押してエラーを解除し、A4 サイズの用紙を 1 枚オートシートフィーダにセットしてください。 カセットからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。 ● ノズルが目づまりしています。 プリンタの OK ボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。➔ P.59 ● プリンタの排紙口内に強い光が当たっています。 プリンタの OK ボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対策をとった後、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、プリンタの OK ボタンを押してエラーを解除した後、手動でヘッド位置調整を行ってください。 ➔「プリントヘッド位置を手動で調整するには」(P.67)
＊＊＊＊ プリンタトラブルが発生しました	サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります（電源ランプとエラーランプが交互に点滅）。 プリンタの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

参考

プリントヘッド位置を手動で調整するには

自動調整が正しく行えないときや任意に調整するときは、以下の操作にしたがって手動調整してください。

① プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 2 枚セットする
② メニューボタンを押す
③ ◀ ▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押す
④ ◀ ▶ボタンを押して［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押す
⑤ ▲▼ボタンを押して［ヘッド位置調整－手動］を選び、OK ボタンを押す
⑥ 確認メッセージが表示されたら、▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押す
ヘッド位置調整用のパターンが印刷されます。
⑦［パターンは正常に印刷されましたか？］のメッセージが表示されたら、正常に印刷されていることを確認し、▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押す
ヘッド位置の調整値を入力する画面が表示されます。



⑧ 印刷されたパターンを見て、最もすじの目立たない A 列のパターン番号を◀ ▶ボタンを押して入力する
⑨ ▼ボタンを押して、B 列にカーソルを移動し、最もすじの目立たない B 列のパターン番号を◀ ▶ボタンを押して入力する
⑩ 同様の操作を繰り返し、J 列までのパターン番号を入力する
⑪ すべての列にパターン番号を入力後、OK ボタンを押す

◆電源ランプとエラーランプが交互に点滅している

原因	対処方法
サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります	プリンタの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

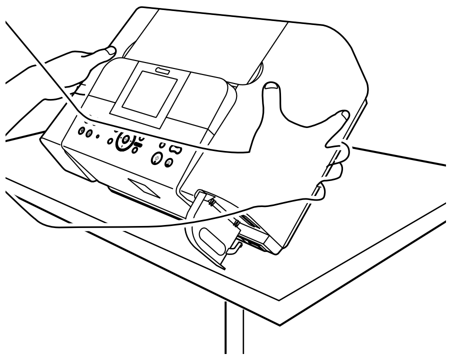
◆液晶表示が見えない／見えにくい

原因	対処方法
液晶表示がはっきりと見えない／見えにくい	液晶モニターのコントラストが強すぎたり、弱すぎる場合には、［メンテナンス／各設定］の［コントラスト調整］で液晶モニターのコントラストを調整してみてください。 ➔「［コントラスト調整］」（P.39）
液晶表示が見えない	液晶モニターがスリープモードになっていることが考えられます。 OK ボタンを押して、スリープモードを解除してください。

◆日本語以外の言語が表示されている

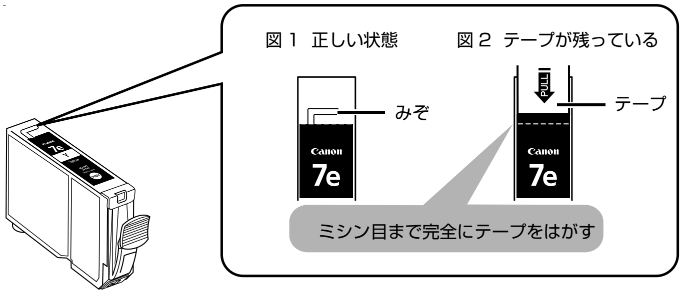
原因	対処方法
誤って日本語以外の言語に設定してしまった	以下の手順で日本語設定に戻してください。 ① **メニューボタンを押す** ② **▶ボタンを押して**  **を選び、OK ボタンを押す** ③ **▶ボタンを押して**  **を選び、OK ボタンを押す** ④ **▼ボタンを 3 回押して、OK ボタンを押す** Bluetooth ユニットを取り付けているときは、▼ボタンを 4 回押して、OK ボタンを押してください。 ⑤ **▲▼ボタンを押して、［日本語］を選び、OK ボタンを押す** 日本語が表示されます。

◆メモリーカードが取り出せない

原因	対処方法
xD-Picture カード／メモリースティック Duo ／メモリースティック PRO Duo ／ miniSD カードを、メモリーカード専用のカードアダプタに取り付けないままセットした	プリンタの全体を若干下に向けるようにして傾けて、メモリーカードを取り出してください。プリンタ本体が落下しますと危険ですので、しっかりと固定された広い台の上で行なってください。  **重要** 故障の原因となりますので、細い棒やピンセットなどを使用して取り出そうとしないでください。 それでも取り出せない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

◆印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る／罫線がずれて印刷される

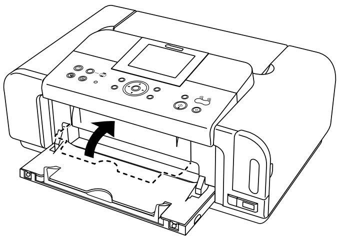
原因	対処方法
インクがない	インクランプ（赤色）がはやく点滅（約 1 秒間隔）している場合は、インクがなくなっています。インクタンクを交換して、カバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタの OK ボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ➔ P.53 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.53）を参照してください。
用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を間違えてセットしていないかどうか確認してください。
操作パネルで正しい用紙が選ばれていない	操作パネルで選ばれている用紙の種類が、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。

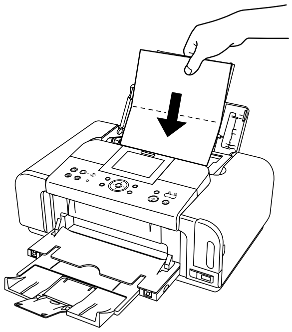
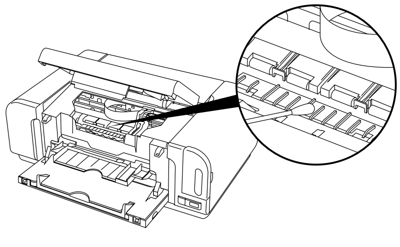
インクタンクがしっかりセットされていない	インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上の PUSH 部分を「カチッ」と音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットされると、インクランプが赤く点灯します。 また、オレンジ色のテープが下の図 1 のようにすべてはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。 

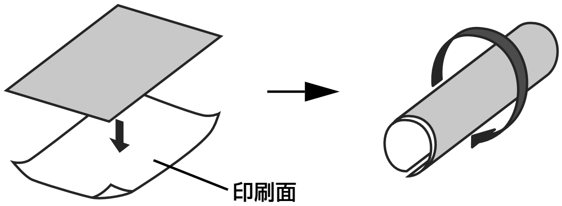
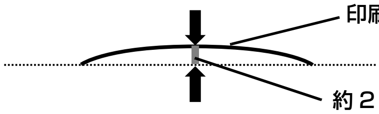
プリントヘッドの目づまり／プリントヘッドの位置ずれ	カバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。 ノズルチェックパターンを印刷してインクが正常に出ていることを確認してください。 ➔「ノズルチェックパターンを印刷する」(P.59) ● インクが正常に出ていない場合 ➔「プリントヘッドをクリーニングする」(P.61) ➔「プリントヘッドを強力クリーニングする」(P.62) ● ヘッド位置がずれている場合 ➔「プリントヘッド位置を調整する － 自動調整」(P.63)

CD-R トレイガイドが開いている	DVD/CD 以外の用紙に印刷する場合は、CD-R トレイガイドを閉じ、プリンタの OK ボタンを押してください。

◆用紙が汚れる／印刷面がこすれる／用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。 ➔「使用できない用紙について」（P.12） ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙が、フチなし全面印刷のできる用紙か確認してください。
オートシートフィーダに普通紙を多量にセットしている	普通紙の種類やお使いの環境（高温・高湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。 この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分（高さ 5 mm 程度）に減らしてください。➔ P.15
CD-R トレイガイドがしっかり閉っていない	DVD/CD 以外の用紙に印刷する場合は、CD-R トレイガイドをしっかり閉じてください。少しでも開いていると、用紙が正しく送られません。 
給紙ローラが汚れている	次の手順で給紙ローラをクリーニングしてください。 給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 ① 電源が入っていることを確認し、プリンタにセットされている用紙を取り除く ② プリンタの給紙切替ボタンを押して、クリーニングする給紙箇所を選ぶ ③ メニューから［ローラクリーニング］を選ぶ ・メニューボタンを押します。 ・◀▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押します。 ・◀▶ボタンを押して［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押します。 ・▲▼ボタンを押して［ローラクリーニング］を選び、OK ボタンを押します。 ④ ▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押す 給紙ローラがクリーニングを開始します。 ⑤ ③と④の操作を、2 回繰り返す ⑥ ②で選んだ給紙箇所に応じて、オートシートフィーダまたはカセットに A4 またはレターサイズの普通紙を 3 枚以上、縦にセットする ⑦ メニューから［ローラクリーニング］を選ぶ ⑧ ▲▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押す 用紙が給紙され、排紙されます。 ⑨ ⑦と⑧の操作を 3 回繰り返す 3 回以上行っても印刷品質が改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

プリンタの内部が汚れている	プリンタの内部にインクが付いて、用紙が汚れる場合があります。以下の手順にしたがってプリンタの内部を清掃してください。 参考 CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。 ① プリンタの電源が入っていることを確認し、オートシートフィーダにセットされている用紙を取り除く ② A4 サイズの普通紙を横半分に折ってから開く ③ 開いた面が表になるように、オートシートフィーダにセットする  ④ メニューボタンを押す ⑤ ◀ ▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押す ⑥ ◀ ▶ボタンを押して［メンテナンス］を選び、OK ボタンを押す ⑦ ▲ ▼ボタンを押して［インク拭き取り］を選び、OK ボタンを押す ⑧ ▲ ▼ボタンを押して［はい］を選び、OK ボタンを押す 用紙が排出されます。 効果がみられないときは、プリンタ内部の突起が汚れている場合があります。綿棒などを使ってインク汚れをていねいに拭き取ってください。  重要 プリンタの内部を清掃するときは、プリンタの電源を切ってください。

反りのある用紙を使用している	四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりする恐れがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。 ① 印刷面を上にし、表面が汚れたり傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねる ② 下の図のように反りと逆方向に丸める  ③ 印刷する用紙が、約２～５ mm以内で反りが直っていることを確認する  反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

参考

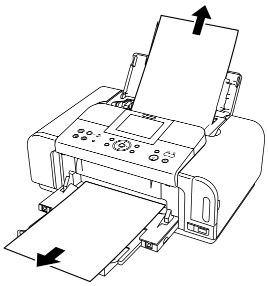
それでも印刷面がこすれるときには

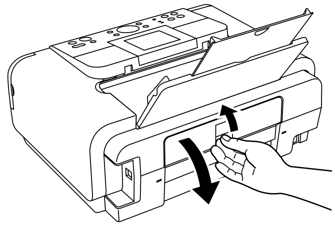
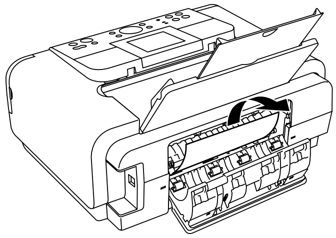
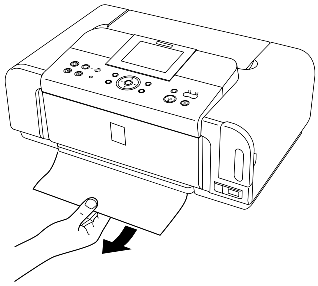
以下の操作にしたがって、［印刷面こすれ改善］を［する］に設定してください。
この操作はカメラダイレクト印刷時にも有効です。

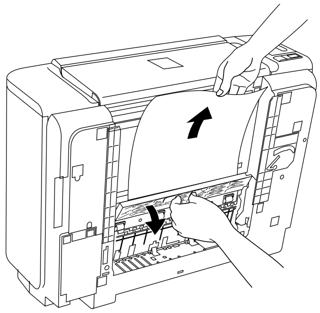
① メニューボタンを押す
② ◀ ▶ボタンを押して［メンテナンス／各設定］を選び、OK ボタンを押す
③ ◀ ▶ボタンを押して［各設定］を選び、OK ボタンを押す
④ ▲▼ボタンを押して［印刷設定］を選び、OK ボタンを押す
⑤ ▲▼ボタンを押して［印刷面こすれ改善］を選び、OK ボタンを押す
⑥ ▲▼ボタンを押して［する］を選び、OK ボタンを押す

※ 印刷後は、同様の操作で［印刷面こすれ改善］を［しない］に戻してください。

◆用紙がつまった

原因	対処方法
排紙口／オートシートフィーダで用紙がつまった	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① **排紙側または給紙側の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く**  ● 用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、カバーを開けて取り除いてください。 このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 用紙を取り除いたら、カバーを閉じた後に電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。 ● 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。 ② **用紙をセットし直し、プリンタの OK ボタンを押す** ● 手順①で電源を入れ直した場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 **用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。**
横向きにセットした名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙が、プリンタ内部でつまった	**名刺サイズ用紙、カードサイズ用紙は横向きにセットしないでください。** 次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① **同じ用紙を 1 枚、オートシートフィーダに縦向きにセットする** 横向きにはセットしないでください。 ② **プリンタの電源ボタンを押して電源を切る** ③ **プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる** 用紙が給紙され、つまった用紙を押し出しながら排紙されます。 **用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。**
カセットに横向きにセットした L 判、はがきがプリンタ内部でつまった	**L 判、はがきは印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。** 次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① **プリンタの電源ボタンを押して電源を切り、背面カバーを開ける** ② **A4 サイズの普通紙を四つ折りにし、つまった用紙に突き当たるまで押し込む** 四つ折りにした普通紙は引き抜いてください。 ③ **背面カバーを閉じ、プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる。** つまった用紙が自動的に排紙されるまでお待ちください。 **用紙が取り除けない場合や、取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。**

<table>
<tr>
<td>プリンタの内部で用紙がつまった
（搬送ユニット）</td>
<td>
次の手順にしたがって用紙を取り除きます。
① 背面カバーを開ける

② 用紙が見えている場合は、用紙をゆっくり引っ張る

● プリンタ内部の部品には触れないようにしてください。
● 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。
用紙が自動的に排出されます。
③ 背面カバーを閉じる
④ ②で用紙を取り除けなかった場合は、カセットを取り出す
⑤ 用紙をゆっくり引っ張る

⑥ カセットから用紙がはみ出している場合は、セットし直す
⑦ 用紙とカセットをセットし直し、プリンタの OK ボタンを押す
● 手順②で電源を入れ直した場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。
用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。
</td>
</tr>
</table>

プリンタの内部で用紙がつまった（両面搬送部）	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① カセットを取り外す オートシートフィーダに用紙がセットされている場合は、用紙を取り除いて給紙口カバーを閉じてください。 ② 背面側を下にして、プリンタ本体を立てる ⚠ 注意 カバーと給紙口カバーに手を添えて、プリンタを立ててください。 ③ 緑色のカバーを手前に開きながら用紙をゆっくり引っ張る  ⚠ 注意 つまった用紙を取り除いたあとは、速やかにプリンタを元の位置に戻してください。 ④ カセットから用紙がはみ出している場合は、セットし直す オートシートフィーダに用紙をセットしていた場合は、用紙をセットし直してください。 ⑤ カセットをセットする ⑥ プリンタの OK ボタンを押す 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

◆デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラ * から直接印刷を行ったときに、カメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

* 以降、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラを総称して、カメラと記載します。

参考

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応のカメラです。
- 以下の説明は、キヤノン製 PictBridge 対応のカメラに表示されるエラーについて説明しています。ご使用のカメラにより表示されるエラーやボタン操作が異なる場合があります。キヤノン製以外の PictBridge 対応カメラを使用して、カメラからプリンタエラーの解除方法がわからない場合は、プリンタの液晶モニターに表示されるメッセージを確認してエラーを解除してください。プリンタのエラー解除方法は「液晶モニターにエラーメッセージが表示されている」（P.64）を参照してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、カメラから一度接続ケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。ケーブルを接続しただけでは、自動で電源が入らないカメラをお使いの場合は、手動で電源を入れてください。それでも改善されない場合は、他の写真を選んで印刷できるかどうかを確認してください。
- ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。
  また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
  ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。
- 印刷にかすれやむらがあるときは、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.58）を参照して対処してください。
- 印刷時に用紙が反ったり、印刷面がこすれたりした場合は、適切な用紙に印刷しているか確認してください。
  適切な用紙に印刷しても印刷面がこすれるときは、「それでも印刷面がこすれるときには」（P.73）を参照して対処してください。
- 表示されるエラーや対処方法については、カメラに付属の取扱説明書もあわせて参照してください。その他、カメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です	パソコンなどから印刷しています。 印刷が終了するまでお待ちください。 準備動作を行っている場合は、終了するまでお待ちください。
用紙（ペーパー）がありません／ 用紙（ペーパー）エラー	プリンタに用紙をセットするか、給紙切替ボタンで用紙がセットされている給紙箇所（オートシートフィーダまたはカセット）を指定して、カメラのエラー画面で［続行］* を選んでください。 また、排紙トレイが閉じている場合は、開けてください。 印刷を再開します。CD-R トレイガイドが開いている場合は閉じてから、カメラのエラー画面で [中止] を選び、印刷を中止してください。
用紙（ペーパー）が詰まりました	カメラのエラー画面で [中止] を選び、印刷を中止してください。 つまっている用紙を取り除き、用紙をセットし直してからプリンタの OK ボタンを押し、再度印刷を行ってください。
プリンターカバーが開いています	プリンタのカバーを閉じてください。

プリントヘッド未装着	プリントヘッドが装着されていないか、プリントヘッドの不良です。 『かんたんスタートガイド』（本体設置編）の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。
廃インクタンク（廃インク吸収体）が満杯です／インク吸収体が満杯です	インク吸収体が満杯になりそうです。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクがインク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。満杯になると、インク吸収体を交換するまで印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。インク吸収体はお客様ご自身で交換はできません。
インクが残りわずかです	インクランプ（赤色）がゆっくり点滅（約３秒間隔）している場合は、インク残量が少なくなっています。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。 カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。
インクがありません	インクランプ（赤色）の点滅によって、プリンタの状態を確認できます。インクランプの点滅状態を確認してエラーを解除してください。 ● インクランプが消灯： ・インクタンクが正しくセットされていません。 　正しいインクタンクを取り付けてください。➔ P.53 ・このプリンタがサポートできないインクタンクが取り付けられています。 　正しいインクタンクを取り付けてください。➔ P.53 ● インクランプがはやく点滅（約１秒間隔）： ・インクがなくなりました。 　インクタンクを交換してカバーを閉じてください。 　印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままカメラのエラー画面で［ 続行 ］を選ぶと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。➔ P.53 　参考 　複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 　はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.53）を参照してください。 ・正しい位置にセットされていないインクタンクがあるか、同じ色のインクタンクが複数セットされています。 　各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.53

インクエラー	一度空になったインクタンクが取り付けられています。 インクタンクを交換して、カバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのストップ/リセットボタンを5秒以上押してから離してください。 ＊ この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。
ハードウェアエラー	インクタンクにエラーが発生しました。 インクタンクを交換してください。➔ P.53
プリンタートラブル発生	サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります（プリンタの電源ランプとエラーランプが交互に点滅）。 カメラと接続されているケーブルを抜いてからプリンタの電源を切り、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてからプリンタの電源を入れ直し、カメラを接続してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口にお問い合わせください。

* ［続行］を選ぶ代わりに、プリンタの OK ボタンを押しても有効です。

◆ワイヤレス通信で印刷できない

ここでは携帯電話から赤外線通信を利用して印刷するときのトラブルについて説明します。Bluetooth 通信で印刷するときのトラブルについては、『Bluetooth ユーザーズガイド』を参照してください。

原因	対処方法
プリンタの設置場所が正しくない	赤外線通信で印刷する場合は、プリンタと携帯電話の赤外線通信ポートが、正しい角度、距離で向き合うように置いてあるか、あいだを遮るものがないか確認してから、印刷をやり直してください。通信できる距離や角度は携帯電話の機能、外部環境により異なります。携帯電話との距離が 20 cm 以内で、通信が良好に行える位置に設置してください。
赤外線通信を行っているときに赤外線を遮ったり、近くで他の赤外線通信機器が使われている	赤外線通信で印刷しているときに、プリンタとの赤外線通信ポートのあいだを 10 数秒以上遮ると、印刷中の用紙は排出され、プリンタはリセットされます。障害になっているものを取り除き、印刷をやり直してください。 また、近くで赤外線通信機器を動作させると混信して印刷が最後まで行われないことがあります。赤外線通信で印刷するときは、付近でテレビのリモコンなどのほかの赤外線通信機能を動作させないでください。
IrDA のバージョンが合っていない赤外線通信ポートを使用している	本プリンタの赤外線通信機能は、携帯電話が IrDA に準拠した赤外線通信ポートを備えた機種のみに対応しています。そのほかの携帯電話では、赤外線通信での印刷はできません。➔ P.45

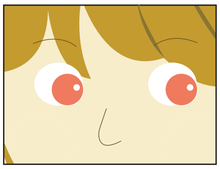
◆DVD/CD にうまく印刷できない

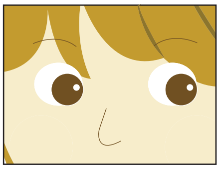
原因	対処方法
CD-R トレイが正しくセットされていない	DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じているか、CD-R トレイが正しくセットされていないと印刷が開始されません。 まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（C のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 CD-R トレイガイドを開いて、CD-R トレイを正しくセットし直してから、プリンタの OK ボタンを押してください。印刷を再開します。正しいセット方法については『操作ガイド』の「DVD/CD に印刷してみよう（DVD/CD ダイレクトプリント）」を参照してください。
DVD/CD が CD-R トレイにセットされていない	CD-R トレイに DVD/CD を正しくセットして、OK ボタンを押してください。印刷を再開します。

写真をきれいに印刷しよう

印刷設定を変更して、写真をよりきれいに印刷してみましょう。印刷設定の変更のしかたについては本書 22 ページをご覧下さい。

人物の目が赤く写ったときは


赤目補正 OFF*


赤目補正 ON

空などの青い部分や、暗い部分にノイズが多いときは


ノイズ除去 OFF*


ノイズ除去 ON

海や空、草原などの風景写真をより鮮やかに印刷したいときは


VIVID フォト OFF*


VIVID フォト ON

逆光などで写真が暗くなったときは


顔明るく補正 OFF*


顔明るく補正 ON

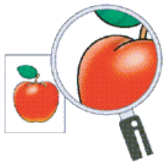
写真が暗すぎたり、明るすぎたりしたときは


オートフォトパーフェクト OFF


オートフォトパーフェクト ON*

輪郭のギザギザをなめらかにして印刷したいときは


携帯画像補正 OFF*


携帯画像補正 ON

* 初期設定

写真に合わせて明るさやコントラスト、色合いを調整してみましょう！

明るさ


明るさ −2

暗く


明るさ 標準

明るく


明るさ +2

コントラスト


コントラスト −2

弱く


コントラスト 標準

強く


コントラスト +2

色合い


肌色 赤 +2

赤色強く


色合い 調整なし

黄色強く


肌色 黄 +2

セピア色やイラスト風に印刷すると、おもむきのある写真が出来上がり！


加工なし


セピア


イラストタッチ

●キヤノンPIXUSホームページ canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

PIXUS・インクジェットプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

キヤノンお客様相談センター
050 - 555 - 90011

【受付時間】〈平日〉9:00〜20:00、〈土日祝日〉10:00〜17:00（1/1〜1/3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9330をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

7e BK	7e C	7e PC	7e PM	7e M	7e Y
BCI-7eBK	BCI-7eC	BCI-7ePC	BCI-7ePM	BCI-7eM	BCI-7eY

※インクタンクの交換については、53 ページをお読みください。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

QT5-0377-V01

PRINTED IN THAILAND